てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
20
まんが
山本サトシ
シナリオ
日下秀憲
てんとう虫コミックススペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
20
日下秀憲
山本サトシ
小学館
TCS-9720
©2004 Pokémon
©1995-2004 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

■作者のことば

山本サトシ YAMAMOTO Satoshi

●やまもと さとし

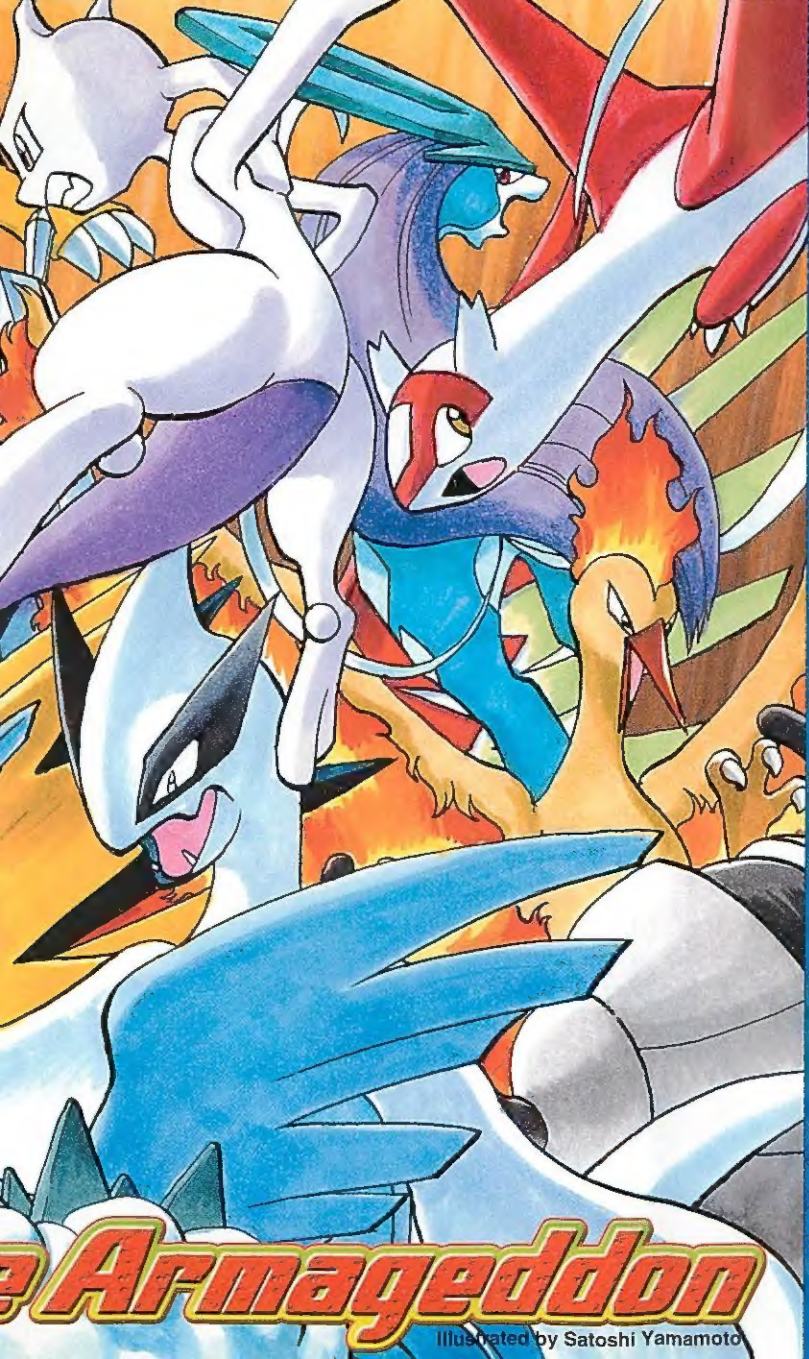
ルビーVSセンリの父子対決、ルビーの成長と決意、など各巻ごとにコアとなるエピソードがあるのですが、この第20巻は、もうバトル、バトル、バトルのオンパレード!! 「空の柱」で、「海底洞窟」で、地上で、海上でくり広げられる、敵味方それぞれの思惑をはらんだ戦いに酔いしれてください。おっと、気合いをこめて描いた口絵カラーポスターも、ぞんぶんに味わってくださいね!!

日下秀憲 KUSAKA Hidenori

●くさか ひでのり

今回は記念の巻ということで、いろいろふだんやらないことをもりこんでみました。そのひとつが口絵のポスターで、表は伝説ポケモン大集合、裏は第4章ベストシーンのカラー化です。シーンのセレクトはHP上でリクエストをつのり決定したのですが、読者のみんなの熱い支持に思わず感激! こういった応援の声に作品ってささえられているんだなあって、あらためて実感しました!!

>>> Cover Illustrated by YAMAMOTO Satoshi
>>> Cover Designed by MARUYAMA Tomomi (CUZCO MUCHO)

てんとう虫コミックス
スペシャル
ポケットモンスター
SPECIAL
20
まんが
山本サトシ
シナリオ
日下秀憲
©2004 Pokémon
©1995-2004 Nintendo／Creatures Inc.／GAME FREAK inc.

e Armageddon
Illustrated by Satoshi Yamamoto
◀キリトリセン

The
©2004Pokémon
©1995-2004 Nintendo／Creatures inc.／GAME FREA inc.

apter 4 The Best Scene Collection!
Thanks for all readers!!
Rush up! METAGROSS!!
To the submarine cave!
Will it be OK at you?
appointed
It escape from the porthole!

©2004Pokémon
©1995-2004 Nintendo／Creatures inc.／GAME FREA Inc.

ポケットモンスター SPECIAL 20

山本サトシ

日下秀憲

©2004Pokémon ©1995-2004 Nintendo/Creatures Inc./GAME FREAK inc.

ルビー
サファイア
オダマキ博士
サファイアのお父さんでポケモン研究家。
今までのお話
ヒワマキシティで再会したルビーとサファイアは、心のすれ違いから決定的に仲違い、重たい気持ちを抱えながら再び別の道を進むことに。
同じころ、トクサネジムリーダー・フウとランがマグマ
テッセン
最年長ジムリーダー。アスナと共闘。
アスナ
「すてられ船」でカイオーガと交戦中。
トウキ
ツツジとともにグラードンと戦っている。
ツツジ
ヒワマキ付近でグラードンの侵攻に苦戦。

Story of The Fourth

ミクリ

ルビーに「今何をすべきか」自覚させた。

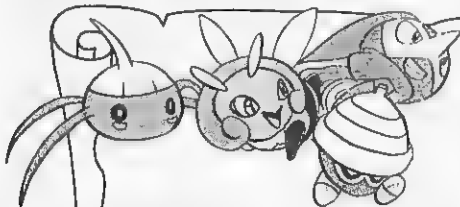
ナギ

ジムリーダーの統率者として事態に苦悩。

ミツル

ルビーの親友。体が弱く、療養生活中。

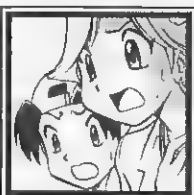
センリ

ルビーのお父さん。トウカジムリーダー。

団に襲われ、彼らが守っていた、太古の世界を破滅から救った伝説の「藍色の宝珠」と「紅色の宝珠」が奪われてしまった。
　一時休戦をして手を組んだマグマ団とアクア団は、ホウエン最深海にある海底洞窟に到達、カイオーガとグラードンを復活させる。
ホウエン地方に甚大な被害をまき起こしながらつき進む2匹を止めるべく、ジムリーダーたちが戦いをいどむが、2匹を本当にくい止めるためにはそれを操る巨悪を倒さなければならない。ルビーとサファイアはわだかまりを越え、ジーランスの力で海底洞窟をめざすが…!!

アオギリ

アクア団の勝利を確信しているが…。

マツブサ

「紅色」「藍色」両宝珠を手に入れた。

マリとダイ

ジャーナリストとして真実を追究する。

ポケモン協会理事

ホウエン災害対策本部の最高統轄責任者。

サファイア●10歳

全ジム制覇を目指す、超野性派トレーナー。持ち前の大自然パワーでホウエン地方を駆けめぐる。

<ちゃも> バシャーモ♀

炎や格闘の技で戦うポケモン。れいせいな性格。

<どらら> コドラ♂

固い体が自慢で、"とっしん"が得意。やんちゃな性格。

<えるる> ホエルオー♂

巨大な体で海での移動を助けてくれる。ずぶとい性格。

<ふぁどど>

キンセツシティで仲間になった。せっかちな性格。

<とろろ> トロピウス♂

空を飛ぶときに使う。ふだんは放し飼い。おだやかな性格。

<じらら> シーランス♂

人を連れて最深海に潜る能力を持つ。がんばりやな性格。

ルビー●11歳

コンテスト全制覇をめざす、美しさが信条のトレーナー。バトルには全く興味なしだったけれど…!?

<ZUZU> ラグラージ♂

オダマキ博士からもらったポケモン。のんきな性格。

<NANA> グラエナ♀

かっこよさ部門を担当。いじっぱりな性格。

<COCO> エネコロロ♀

かわいさ部門を担当するポケモン。むじゃきな性格。

<POPO> ホワルン♀

天気の変化を感じとって姿を変える。しんちょうな性格。

NO DATA

もくじ

●第239話●

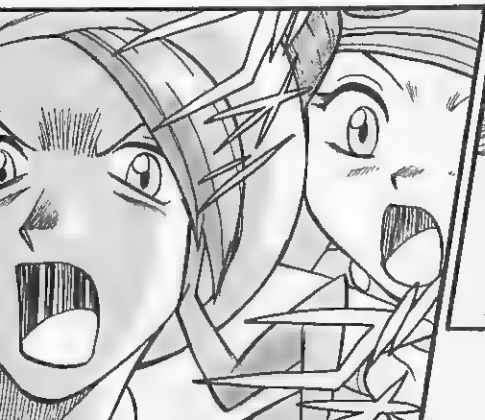
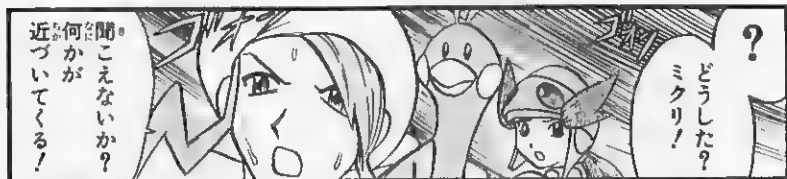
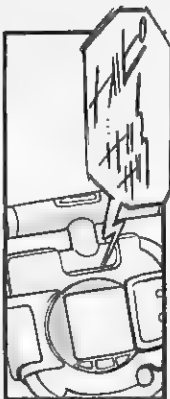
VS カイオーガ&グラードンⅦ

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

たのんだぞ
ルビー、
サファイア。
さあ、2人を
深海に行かせて
ただ待っている
わけにはいかない。
宝珠の奪還が
なされるまでの間、
少しでも被害を
食い止めなければ。
私はツツジ、
トウキと
ナギ、
合流する。
キミは
どうする？
わ、私は…、
私は理事に
命じられた
司令塔としての
役割がある。
持ち場に戻り
責務を果たす。
本当は…、
…ともに
出向いて
戦いたい
のだが…。
まずは
理事に現状を
お伝え
しなければ！

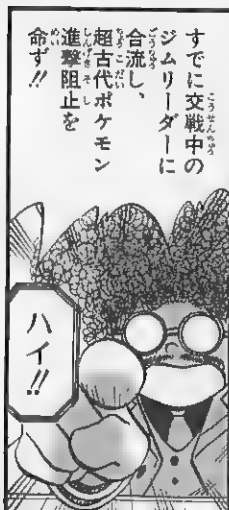
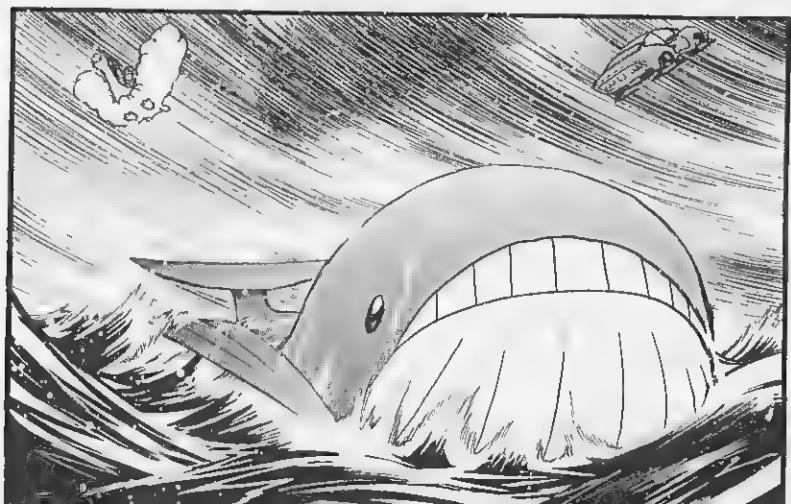
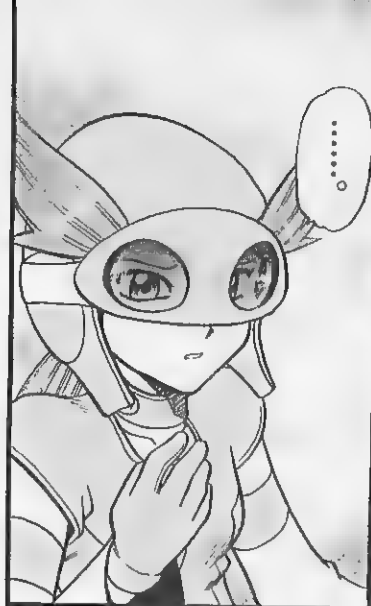
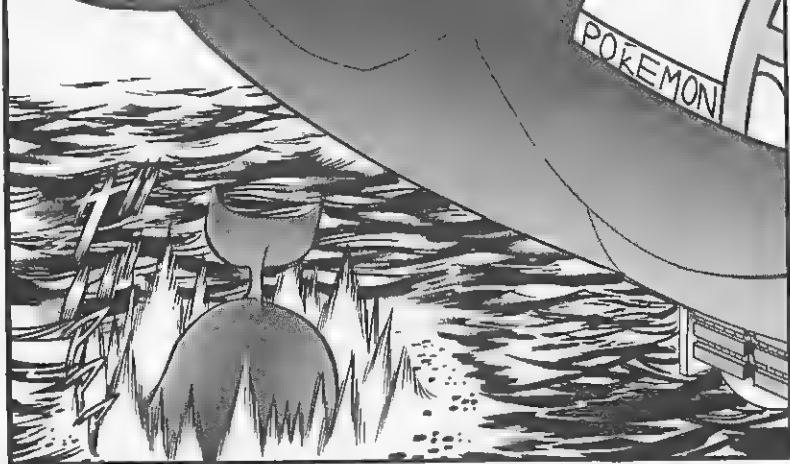
む、見ろ!!

巨大な物体が移動している!!

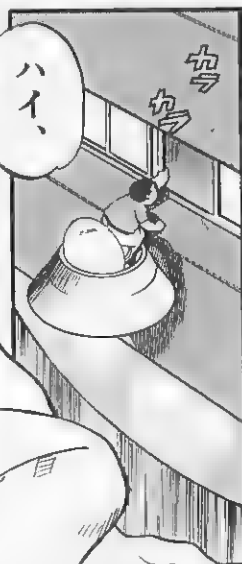
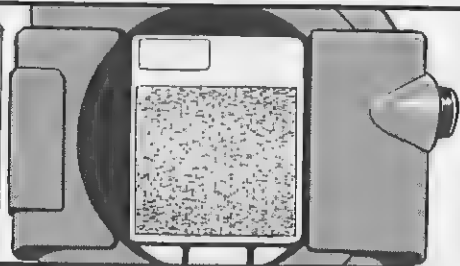
飛行…船!?
なんと巨大な…!!
ギアが通じた!!
私だ!!

理事!!!
…すると…まさか…!!
そうだ!私は今、この巨大飛行船バ・グーンの中だ!!

察しのとおり、ミナモもグラードンの起こす日照りの影響下に入ってしまった!
迫る炎熱被害で、もはや人のいられる状況ではない!
…そこで…!!

有事のために用意していた移動システムを起動させたのだ!!
移動システム!?

うむ！
ポケモン協会は
本部ごと空に
舞い上がった
のだ!!

聞いてのとおりだ！ミクリ!!
私はアスナとテッセンさんのいるムロ・カイナ側、
カイオーガとの交戦に飛ぶ!!
わ、わしらはフウとランを探したいんじゃが。
乗ってくださいおじいさん、おばあさん。
もともとフウとランに宝珠の守護を命じたのは私です。
この天変地異の中、やみくもに探し回るよりも、この飛行船で連絡を待ったほうが確実でしょう!!
ナギ…。

POKEMON
ぴと
カラ カラ
ハイ、
おじゃまします よっと。
ホウエン地方全域に 警戒を要す! くり返す!! ホウエン地方全…
ザァァァ

各市町に勧告、住民はすみやかに避難せよ!!

ううむ、

大変なことになったな～!!

正反対の災害でホウエン地方は真っぷたつ!!

炎熱・日照り

ヒワマキ側の陸地に広がる「炎熱・日照り」の災害!!
カイナ側の海域に広がる「津波・豪雨」の災害!!

津波・豪雨

それどころか、ぶつかり合うほどにその被害は拡大している!!
こんなときに外に出るのは自殺行為…!!
…なのに…。

ドオオオオ
ぽつん…

ふう…。キモリよ、まいったな。
やっとおまえの持ち主となるトレーナーと会える、
待ち合わせの日が来たっていうのに。

「図鑑の持ち主」としてこの3番目のポケモン図鑑に所有者登録されている
…彼との。

しかしさっきの
放送からすると、
ここもいつ津波に
われるかわからんぞ!!

遅いなあ、「彼」。
どんなことがあっても
必ず来るというから
私もこんな中
待っているのに。
ゴゴゴゴッ
ん？
わわわ
来た来た来た!!

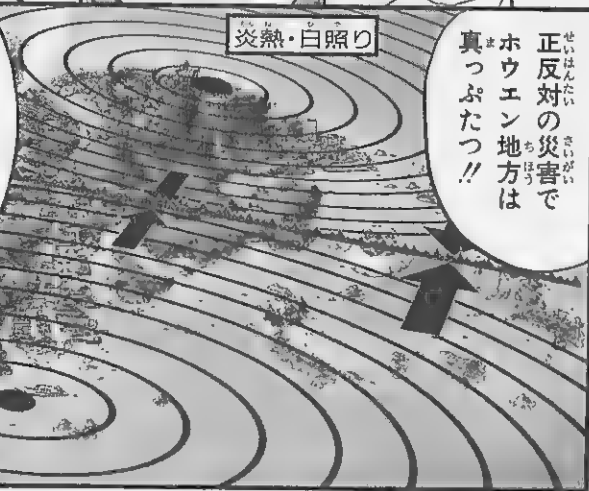
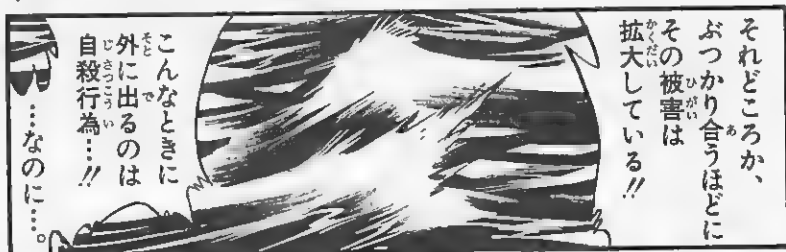
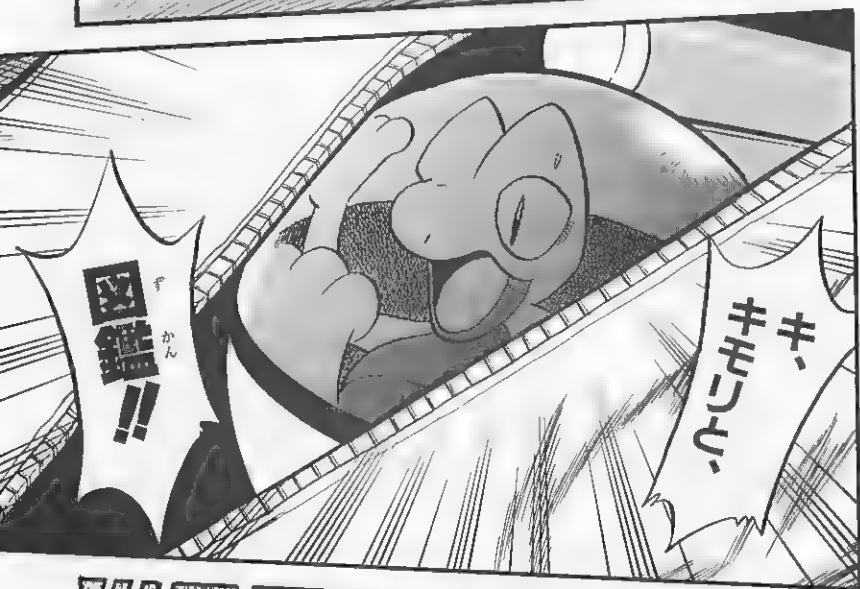
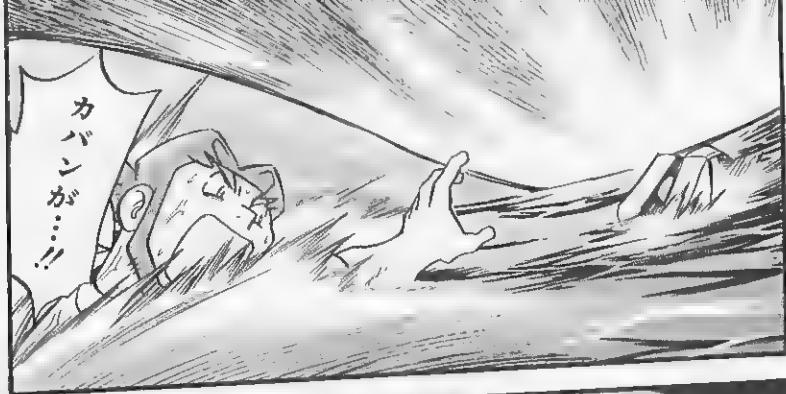
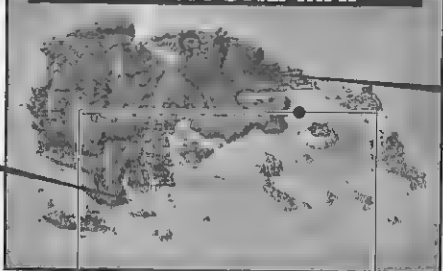
どうわっ!!

カバンが…!!

き、キモリと、
図鑑!!

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

ちゃも
バシャーモ♀
Lv40

どらら
コドラ♂
Lv41

じらら
ジーランス♂
Lv47

ふぁどど
ドンファン♂
Lv48

とろろ
トロピウス♂
Lv46

えるる
ホエルオー♂
Lv48

ヒワマキシティ
▼
123番道路 ／ カイナシティ
▼
126番水道

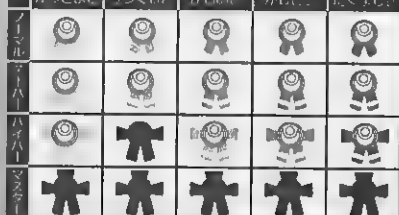
RUBY
●ルビー

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

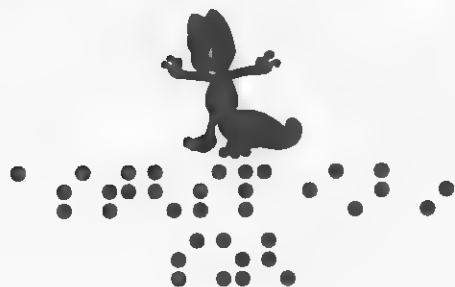
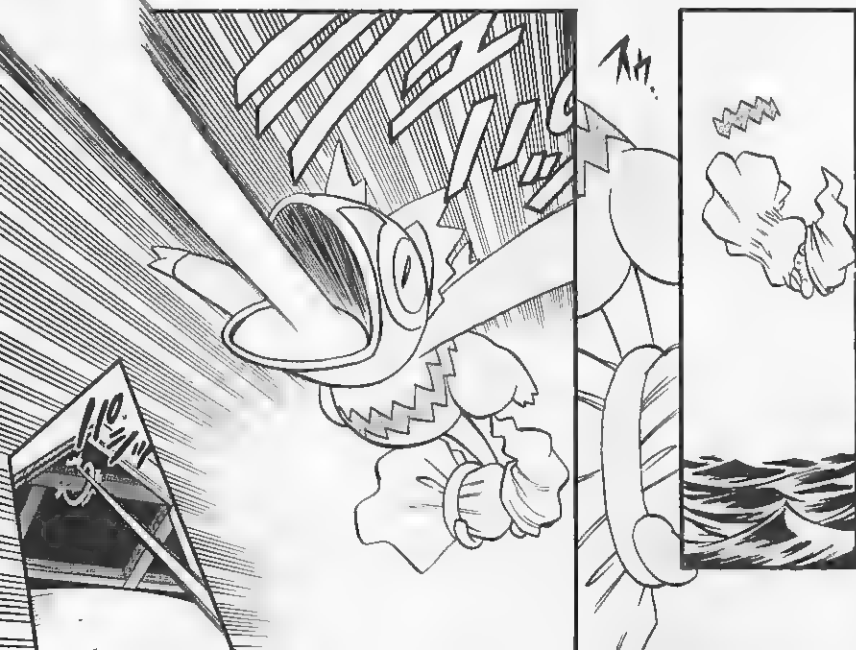
POPO
ポワルン♀

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第240話●
VS キモリ

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

うおおお!!
ゴロゴロゴロ
よっこらせ。
ううむ、やっぱり今日も見えなかった。
…マボロシ島。
おじいさん、約束でしたよ。今日マボロシ島が見えなかったら、この町から避難するって…。
けほっ
けほっ
なにしろこのキナギは、海の上に浮かぶ町。ほかの住人の方はポケモン協会の勧告に従って安全な場所へとっくに向かってます!
グググ
名残りおしいの…とととと!!

ぬわひょお!!
ああ!!
いけない!!
ひいいいいい!!

ふぃ〜〜〜、
助かった！
ありがとう……、
ミツル!!
けほけほっ

どういたしまして！
さ、早く避難所をめざしましょう!!
ハア
ハア

よいしょ!

123番道路方面へ たのむよ! RURU。

行こう!!

それにしてもこんなことになるなんて、トウカを発つときには想像もしていませんでしたよ。
ん!?
けほ、けほ
シダケの病院であなたと知り合って、もっと環境のいい所を紹介すると言われてついて来たら……。
まさか海に浮かぶ町だったなんて…。
ワハハハ! 怒っているのかのう?
いいえ、むしろ喜んでいます。
こうしてノクタスやロゼリア
ボクの新しい仲間に出会えたんですから。
ね? RURU、カクレオン。
!!

RURUのツノが光ってる！

誰かの気持ちをキャッチしているときの光だ。

どこかでがんばってるルビーくんの気持ちをキャッチしているんだろうか…。

ごめんよ、RURU。

本当なら今すぐキミをルビーくんの元へ返してあげたい。

…でも、ボクには彼を探す術がないんだ。

この異常気象の中でルビーくんはどうしているんだろう？

まだコンテストに挑戦し続けているのかな…。

ん？

どうした？ミツル。

あれ…。

モンスターボール！
しかも中にポケモンが入ってます!!
あのままじゃ波にのまれるぞ!!
RURUの“ねんりき”で…。
いやダメだ!! こっちへ届くまでに高波にさらわれるかも。
…よし！だったら…、
リャ
リャ

ノクタス!!
今だ!!
ニードルアーム"!!

よかった…。
ホッ
大丈夫！
すぐ下ろしてあげるから。

ゼェ
ゼェ
ゼェ
ドサッ
長い間海水につかっていたせいでひどく衰弱している！回復させなきゃ…。
ロゼリア、〝アロマセラピー〟。

かなりのポケモンさばきじゃないか。

ただし…ひとつ質問がある。

なぜ〝ニードルアーム〟を使ったのか…。

答えてくれ。

あれは威力も高い危険な技だ。
うまくカバンにだけ突き刺さったが、もしボールに当たっていたら?

助けるどころか、逆に傷つける結果になっていたろう。
それでも使ったのは?
自信があったのか?

あ、あなたは誰ですか!?
!!
!!
RURU!
この激しい反応は…知っている人なのかい?

ポ、ポケモンへの信頼をもって判断しました!!
ノクタスなら…ボクのノクタスならボールを傷つけずに必ず当ててくれる…、
自分自身が弱いこのボクが持てるのは…その信頼だけです!!

センリさん!!
ひさしぶりだな、トウカ以来だ…。

ピョン

このラルトス…RURUか!
ルビーのチームにいなかったから、どこへ行ったかと思ったが…。ミツルくんの元にいたとはな。
ぴょい!

これも運命…。
けほっけほっ
……。

待っとったぞ、センリ!
じいさんも元気そうだな。

ど、どういうことなんですか?
どうもこうもない。言ったとおりの意味だ。

あんたが言ったとおり、ミツルくんの隠れた力を、今、オレもこの目で見た。

ともかく、こんな海の上では話もできん。
修業にふさわしい場所へ移動しよう。
!!
修業!?
修業っていったい…?
もちろんポケモントレーナーとして、より高い技術を身につけるべく、鍛練するということだ。
私の元でな。
トウカでキミは私に教えを受けたいと言ってきたじゃないか。
あの場では受けられなかったが、今ならいいだろう。

あのとき果たせなかったキミの願いを、
これから果たそうじゃないか!!

●第241話●
VS サマヨール

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

キミの願いだったポケモン修業を、
これから果たそうじゃないか!!

ボクの願い…。

で、でもどこへ向かうんですか？
ホウエン全体が災害で大混乱している中で、修練する場所なんて…。
なあに、ほんの近くさ。もう見えている。

空の柱だ!!
…す、すごい!!

雲を突き抜けて…天までそびえ立つ巨大な塔…。
なんて高さだ…。
名前のとおり空を支える柱みたいだ!!
ここで修業を…、
あ。
セ、センリさん!!
グズグズするな。
修業はもう始まっている。

……。

ハ、ハイ!!

このプロテクターを腕に装着するんだ。
モンスターボールは手首のホルダーにセットしろ。

私は最上階で待っている。
えっ!?

ボクはどうすれば…。

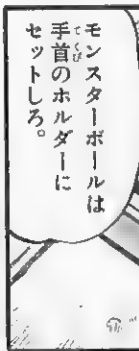
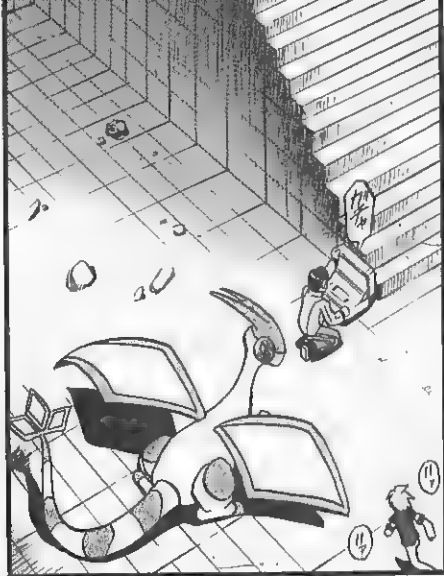
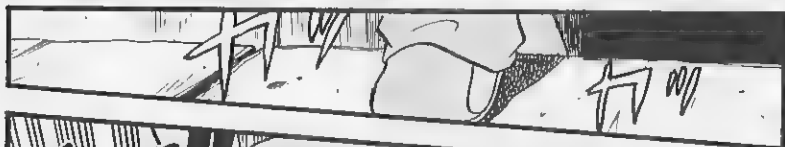
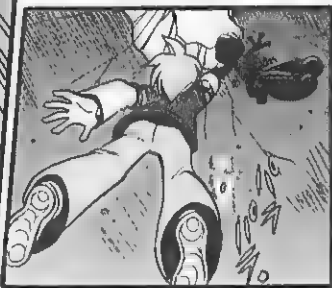
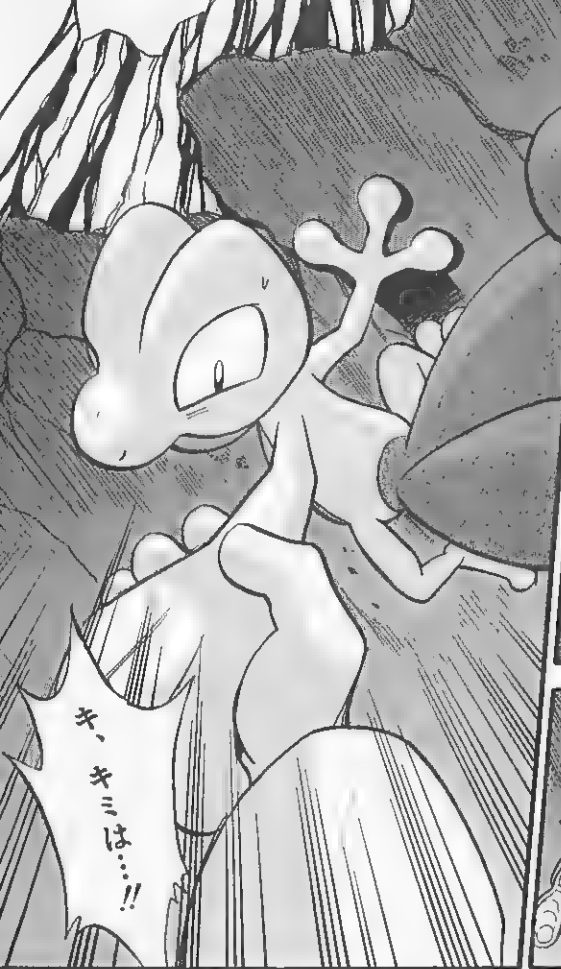
簡単なこと。

ひたすらこの塔を上へ上へと登って行く。
ただそれだけだ。

カツ
カツ

まずは2階…。

うわ!!

キ、キミは・・・!!

キミは…壁に
手足を引っかけて
垂直に動き回ることが
できるのか。

それにしても
一歩踏み出した
とたんに、
床が
抜けるなんて…。

よし！
もう一度!!
たたた

ハァ
ハァ
ハァ

よく見ると、
床のあちこちが
ヒビ割れてる。
少しでも力がかかると
崩れてしまうくらい
いたんでいるんだ。

なら
ヒビを
よけて…と…。
そ〜

わ!!

ダメだ！
いたんでない床なんてない!!
センリさん、センリさーん!!
……。

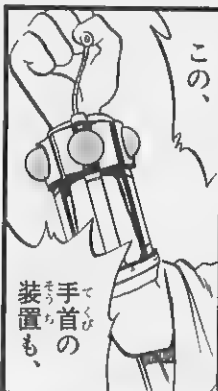
どうしよう…、どうする？
RURUの"ねんりき"で運んでもらおうか。

!!

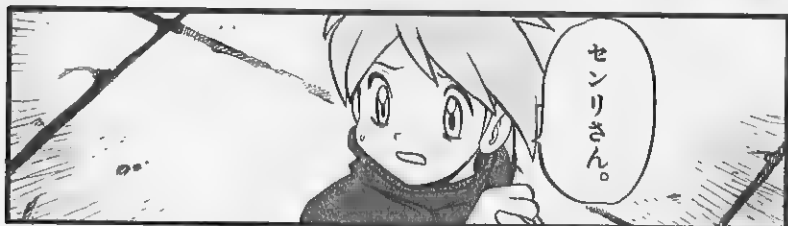
いや、こんな巨大な塔、登りきるまでRURUの力がもたない…、
ん!?

じ、自転車!?
なぜこんなところに？

まさか
これを使えって意味で…？

きっとそうだ!!
床が崩れるより早く通り抜けろってことなんだ!!

この、
手首の装置も、

自転車を運転しながらポケモンを出すためのものだったんだ!!
さっきもスイッチが作動して…。

センリさん。

これがセンリさんの修業…。
さすが強さを追い求める男…、最強のジムリーダー。
やることが徹底している。

…でも求められていることはわかっても、
…それをやりとげられるだろうか…。

……。

いや!!
やりとげよう!!

センリさんの教えを受けたいと言い出したのはボクなんだ。
それに一度は断られた希望が今かなったんだ。こんな幸せなことは…ない!!
よし!
行こう!!

ビュオオオ
登り切れるかのう…、ミツル。
何言ってる、じいさん!! やりきってもらわねば困る!!
センリ!

地上50階のこの「空の柱」。
こいつを軽く登りきる実力がなければ問題外だ。

目指すものは・・・それ以上の存在なんだからな。

こっちのことを案ずるより先にじいさん、あんたはエニシダに連絡をとってくれ!
わかったよ。

アイウエ、
エ、ニ、シ、ダ、と。

◀エニシダ

がら

ありがとう、RURU…もうおさまったよ…。さ、行こう。

大丈夫だよ。

休むワケにはいかないんだ。

少しでも早く…上へ行かなきゃ…。

20階
30階
40階

ハァ
ハァ

よ、よんじゅう…、
ハァ
ハァ
ハァ
ハァ
…きゅう。

ハァ
?

な、なんだ?
この階は…。
これまでと
様子がちがう
ような…。

ズズズズズ
!!

てまねきポケモン
たかさ 1.6m
おもさ 30.6kg
からだの なかは くうどうで なにも ない。ブラックホールの ように なんでも すいこみ すいこまれると もどって これないと いわれる。

サマヨール、なんでも吸いこむ「闇の真空」だ!!

わっ!!

自転車まで!!

ボ、ボクも吸い込まれないように踏んばらなくちゃ!!

いや、だめだ。
ここで足止めされてちゃ意味がない。
ボクの目的は、上へ進むことなんだから。

く…、どうすれば!!

!!!

キミは!自分から飛び出すつもりなのか!?
吸い込まれてしまうぞ!?

わかった！ キミはボクの手持ちじゃないいし、いっしょに戦ったこともない!!
でも、そのキミの心を信じて、
あの「闇の真空」に飛びこもう!!
今だけ…キミの力を貸してくれ!!

リーフブレードーッ!!
ブオワァァァァ

グラ…
ズシ…
…やった…。

ありがとう！
キミのおかげだよ!!

それがキミの
新しい姿か。

突破できて
よかった…。

ハァ
ハァ

!!

これで50階…、
ハァ
ハァ
もう…上はないみたいだ。

ハー
最上階までたどり着きまし…た、
ハー

センリさ…ん。

ザ…ザザ…ザ…ザ
…検索中…
…検索中…
……ザザ…

…サマヨールが作り出す「闇の真空」に対し、
ジュプトルの〝リーフブレード〟で真空波を作り、対抗したのか…。

セ、センリさん…。

ええ。ポケモンの生態を読む機械があって、
このジュプトルの技がわかったのでとっさの判断ができました。

…呼吸補助マスクをはずしてみたまえ。
ハ、ハイ。

あ、あれ。

いつもより…深く息が吸いこめるような…。

これだけの高度だ。地上より空気はうすい。
この場での訓練で、キミの心肺機能は短期間で何倍も強化されたんだ。

キミ自身も強くなったんだよ。

……そういえばボク、
生まれて初めて野生ポケモンを倒しました。

これから空を飛ぶことも必要になる。
このフライゴンをキミにゆずろう。
え!?

本当に…!?ありがとうございます!!
礼には及ばん。

それより…次の特訓だ!!
ハ、ハイ!!

頼むぞ、ミツルくん。
真の目的はこの50階よりもさらに上!!

柱の頂なのだからな。

その危機に、
彼とポケモンたちが背負う
重大な使命が
…間もなく明かされようとしている――!!

●第242話●

VS バルビート

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

わかりません。

我われは火山を止め、大地のエネルギーを抑制した！海のエネルギーを増大させた!!

グラードンより半日以上早くカイオーガを目覚めさせた、

それなのに!!

見なさい!!カイオーガは108番水道をウロウロしてるのみ!!

一方でグラードンは、日照りの範囲を広げている!!

グラードンのほうが活発な活動を続けている!!

考えられる理由はただ一つ!!

マグマ団!! マツブサたちが何かを仕組んだのだ!!

おのれぇ…!!

お…おお…!!
おおおおお!!
うは…、
うははすげえナ!!
そうとも! 2つの宝珠で2匹は意のまま!
見たか… アオギリィ…。
このままカイオーガの動きは抑えつけ、グラードンだけを進撃させる!!
勝つのはオレたちだ!!

頭領!!

オイ!頭領!!

大丈夫カ!?

ハア、ハア、…ホムラ、

いや、こいつは、思った以上に精神力のいる仕事だぜ…。

2匹に同時に命令を送る…。

ちょっとでも気を抜くと…、こっちがおかしくなっちまいそうになる。

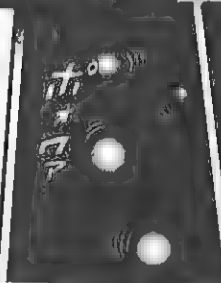
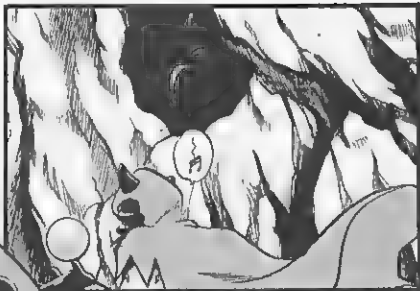
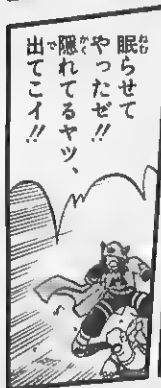
…ホムラよ。

カイオーガに念を送る役…、オメエが受けもってくれねえか?

オ、オウ!まかせロ!!

宝珠同士、近くに置いて念じていると反発のエネルギーを出すようだ。

わかったぜ!!オレは離れた場所でやりゃあいいんだナ!!

……。
ここでいいだろウ。
カイオーガ！その動き…しっかり抑えつけてやるゼ!!
ムッ!! こいつは〝ほたるび〟!!
ポポポワァ
ポッ

何かがいル!!
コータス!!〝あくび〟しロ!!
ホワァァァ
ぐ〜
眠らせてやったぜ!!隠れてるヤツ、出てこイ!!
グラードンとカイオーガを操る宝珠、
そんなものがあったんですね。
これはこれは、私たちの勉強不足でした。

攻めつくせ、バルビート!!

"シグナルビーム"!!

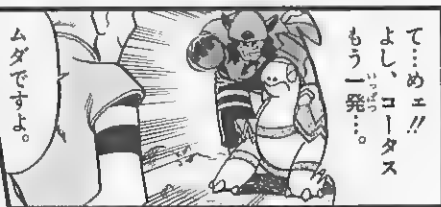
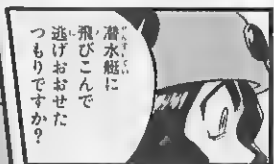
うわっタ!!

野郎！"ねっぷう"をくらエ!!
ぐわあああ!!
あああああ
このスキに…。
パッ
ハア、ハア焼け焦げてロ!!
潜水艇に飛びこんで逃げおおせたつもりですか？

ぐ…ぐ…
て、てめえ
正気かョ!!
手持ちを外に
おいて自分だけ
追いかけて
きたのカ!?
オレだけ
押さえつけて
どうするつもりダ。
コータスは
今すぐにでも
おめえを攻撃できる
態勢なんだゼ!?
む…く。
パアァ
…かまいませんよ、
御存知のとおり
私の目的は…、
その
藍色の宝珠を、
いただくこと
なんですから!!
ほざケ!!
何ができル!!
キュオオ

な、なんダ？

今、何が起こっタ!?
攻撃を受けた
様子はないのニ!!

んナッ!?

藍色の宝珠が
フィラの実に
すり変わってル!!

…これが藍色の宝珠…。

この輝きがカイオーガを意のままにするのか…。

本当に
ご苦労さまでした
シズクさん。

ゆっくり
深海の散歩でも
楽しんできてください、
自動操縦
ただし…、

特別起動部品は
外してあります。

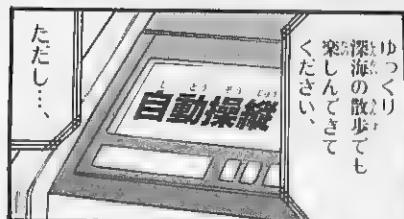
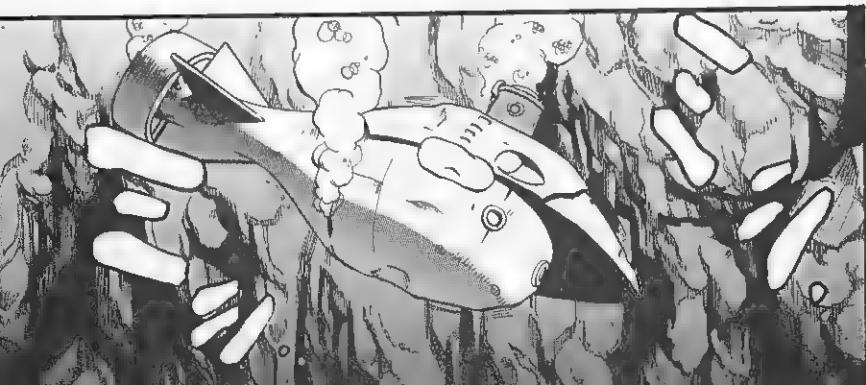
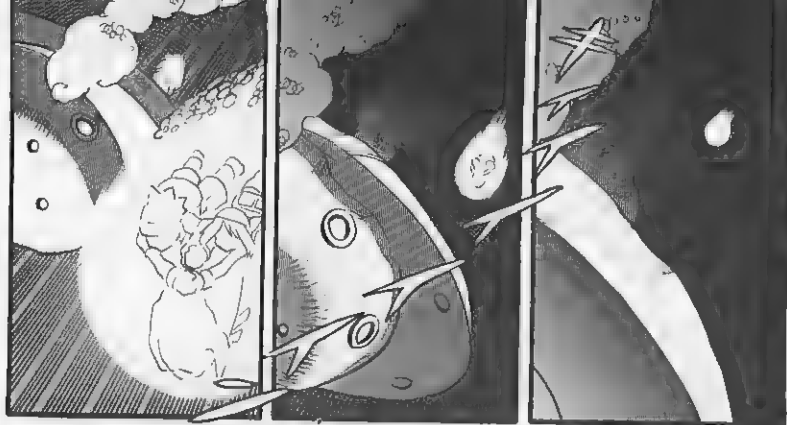
この深度では
船体が水圧に
耐えられないかも
しれませんがね。

ウフフフフ。
これでようやく
マツブサと互角!!

カイオーガとグラードン どちらが強者か決着をつけられる!!

誰にも邪魔されずに!!

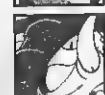
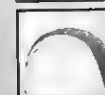
SAPPHIRE
●サファイア

ちゃも
バシャーモ♀
Lv40

どらら
コドラ♂
Lv41

じらら
ジーランス♂
Lv48

ふぁどど
ドンファン♂
Lv48

とろろ
トロピウス♂
Lv46

えるる
ホエルオー♂
Lv48

ヒワマキシティ
▼
123番道路 / カイナシティ
▼
126番水道
▼
海底洞窟

RUBY
●ルビー

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

POPO
ポワルン♀

カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第243話●
VS アーマルド

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

ダッ

ハア、ハア、…着いた。
ホウエンの最深海…。

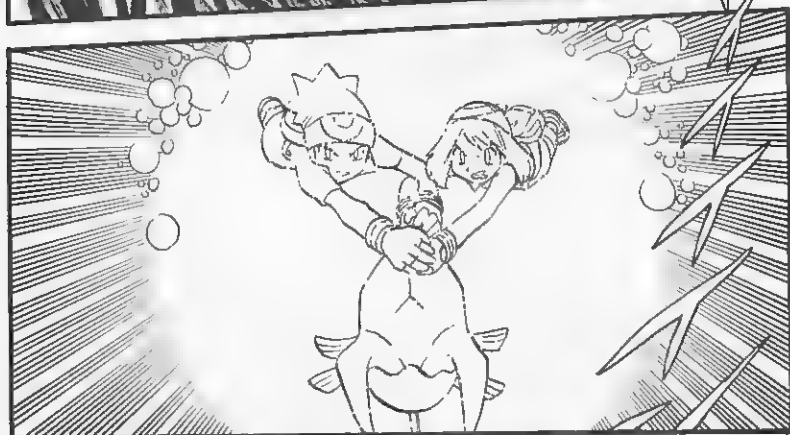
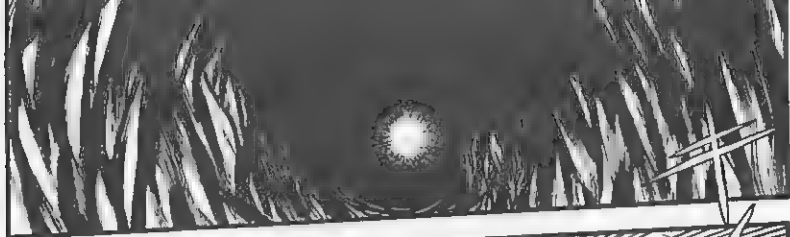
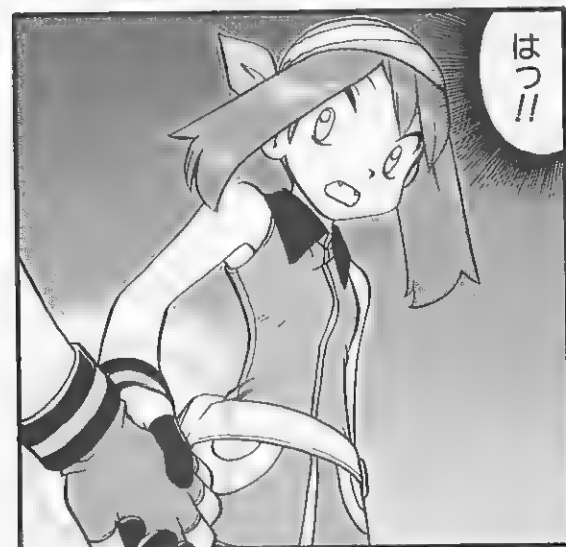
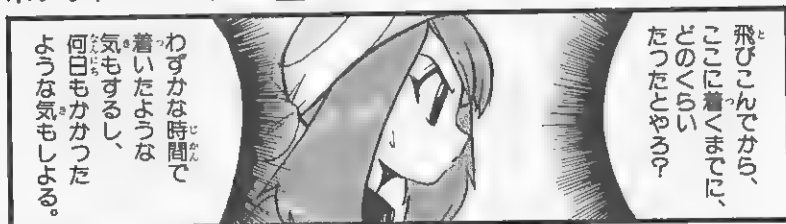
海底洞窟ーー‼

飛びこんでから、ここに着くまでに、どのくらいたったとやろ?
わずかな時間で着いたような気もするし、何日もかかったような気もしよる。

不気味な場所だ。そして…、潜る途中すれちがったのは…。
奪われた潜水艇!壊れながら浮上していった!

どういうことだ?この海底に潜った人間が再び海上に戻ったのか?もうここには誰もいないっていうのか?
…いや…。
違うような気がするったい。この洞窟の奥にまだ何かが潜んでいると!

はっ!!

あわわわわ!!

あ、あたしは
忘れてないけんね!!
ここまで来れたんは、
確かにあんたが
じららの能力ば
教えてくれた
おかげったい!
だからってあんたのこと、
許したわけでも
信用したわけでも
なかけんね!!

いっしょに
戦えるなんて
思ったら
大まちが…。

……この洞窟、
奥で2つに
分かれている。

そ、そやね!
じゃ、あたしが
左に行くけん
あんたは右に行けば
よか!!

グイ!

ちょ、ちょっと!!
なんばしよっと!?
ズルズル

それじゃあ
今までと同じ
じゃないか!!
離れないで
ボクといっしょに
いるんだ!!

はっきり気配を読みとったんだね！
よし、NANA〝かぎわける〟!!

ダッダッ
ダッ
ダッ
ダッ
ダッ

くっそォォ!! 船体が崩れてきやがッタ!!
おいテメエ、海水が入ってこねえようしっかり押さえロ!!
やっている!!
こ、こんな所で死んでたまっかョ!!
シュオオオ
あと少しダ!! 海面に届くまで…!!
コータス!! 浮力の上がる軽い煙をもっと出すんダ!!
ガバガゴバ!!

ゴボ
ガ!!

ビュオオオ

驚いたぜ、海中からのSOS信号をキャッチしてきてみれば、ホムラ。
…いっしょのコイツはアクアの幹部だな。
ホムラの…記憶の炎。
なるほど…。
宝珠が1つ、アクアのほうへ行っちまったか…。しょうがねぇな。
…にしてもコイツ……。
親分に裏切られちまったのか。
…
へっ、気の毒なこった。

ま、オレの知ったことじゃねえ。あとは自分の仲間になんとかしてもらいな。
起きろ、ホムラ！もう一仕事しに行くぜ！

う…う。

ホ、ホカゲ…すまねエ…。
目覚めたか。わびてるヒマがあったら、働きで取り戻せよ。

…どこへ？
121番道路だ。

せっかくグラードンさんが気分よく進撃しているところに、ジムリーダーのヤツらが邪魔しに来たって連絡があってな。
ひとつ、お仕置きに行こうじゃねえか。

カガリにもいいかげん来てもらわねえとな。

ピリリ
カガリか、オレだ!!

だろ？戦況は完璧！…と言いてぇところだが…、
…フッ。
まだ刃向かってくるヤツらがいる。一気に叩きつぶしてぇからそろそろ合流してくれねぇか？

トクサネよ。
トクサネ宇宙センター!!

さわがしい
侵入者が2人…。
次つぎに団員を
退けている。
我われの動きを
つき止め
追ってきたとは
見上げたものだ。
まあいい。
邪魔をする者は
葬り去るのみ。
ズズズズ

●第244話●
VS カイオーガ&グラードンⅧ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

…っ、
むむ…。
ハァ
ハァ
ハァ
本当にご苦労さまでした、
…シズクさん。
ほ、本当に…
本当に裏切ったんですか？
総帥アオギリ。
私は本当にあなたから見捨てられたのですか…？
いや！

そんなはずはない！ あれは…、
あれは私の聞きまちがい！何かの事故だ!!

私の忠誠は変わらない。
私はまだ働く！まだ戦う!!
ピッ
ピッ
ピッ

総帥のために！
海を増やすために!!

ギロッ
カッ
オオオオ

あぁぁぁ

なんだ？あのエネルギー体は!?
あたりの熱量が一気に増大していますわ!!
それを受けてグラードンもパワーアップしたような!!

ゴーリキー！ゴーリキー!!
空気中の電気を収束させて〝かみなり〟まで打ち出すなんて!!
「まひ」してる!!しっかりしろ!!
ハリテヤマ！〝きつけ〟!!
グラードンが……。
行かせてはいけない!!
もうこれ以上の進撃を許してはいけない!!

絶対に止めますわ!!
ノズパス!! "とおせんぼう"!!
おおお!

"ロックブラスト"!!
足止めした上での集中連続攻撃!!
こんな乱暴な戦法わたくしのスタイルではないのですが、
進撃を食い止めるにはこれしかないですわ!!
その通りだ、ツツジ!!

リチャード!!
〝アイスボール〟!!
あれは…!!
これだけの相手だ、
戦法もスタイルも美意識も二の次!!
ミクリさん!!
ましてやルビー、サファイアが命を賭して海底へ向かった今、

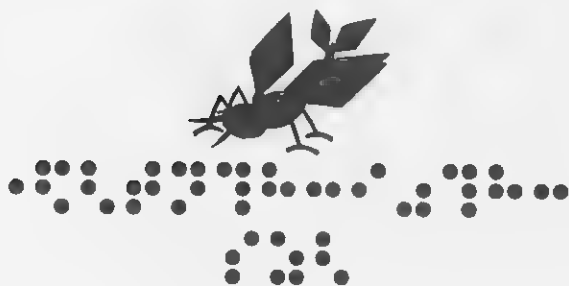
我われがなりふりにかまっていたら、
しめしがつかないぞ!!
よけいなことすんじゃねえ!
せっかく手間かけて目覚めさせたんだ。
テメェらがグラードンを止めようって言うのなら、
オレたちがテメェらを止めるぜ!!

●第245話●

VS ビブラーバ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

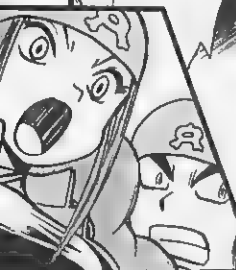
おまえたちは!!
マグマ団、
三頭火!!

海を干上がらせ、大地を広げる!!
そのためにはグラードンに思いっきり暴れてもらわなきゃあなんねえからな!!
ジムリーダーども!!
邪魔はさせねえ!!
すぐそこはミナモシティ!!
無人になった町ン中で、
思う存分かわいがってやるよ!!

ゴオオオオ
……ここは、
ミナモ美術館!!

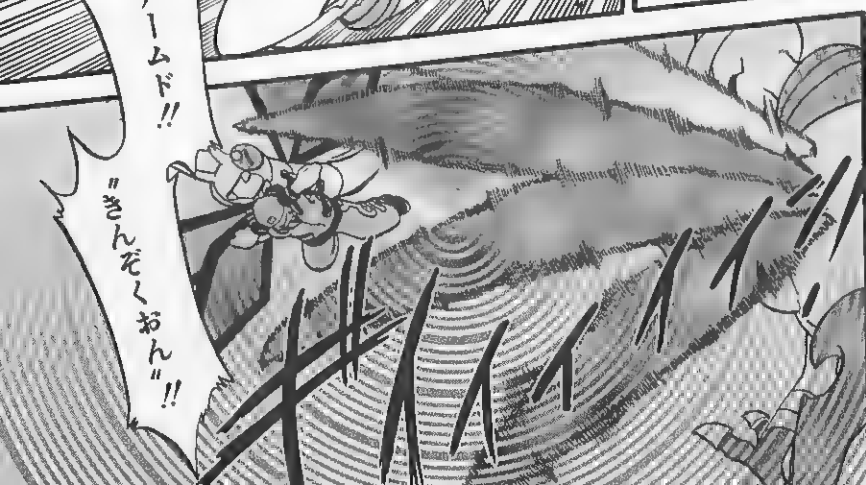
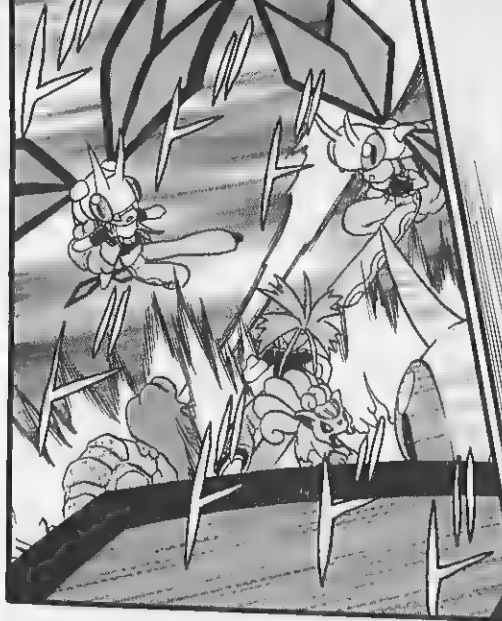
フン!!

カイオーガの動きを抑えようとする、いまいましいジムリーダーどもめ!!

進撃の障害になるものはすべて排除する!
対策を講じなければ…。
おや?
総帥とともに海底に向かったシズクさんが、海上に戻っている。
まもなくこちらに来ます!!
これはいい!海底の任務が順調な証拠です。我らに合流してくれるのでしょう!!
3人そろったマグマ団SSSの力を持って、ジムリーダーどもを退けるのです。
カイオーガが十分に力を発揮できるようにすれば…、
着いたようですね。
!!

"りゅうのいぶき"!!
テッセンさん!!
あれ!!
!!

ナギさんだよ！
あれは…、ナギさんと
青装束だ!!
ナギさんと
青装束が
戦ってる!!
司令塔としての役目を
理事に預け、
1人のトレーナーに
戻った今、
このナギ、
もう戦うことに対し
なんの遠慮もない!!
エアームド!!
"きんぞくおん"!!

チルタリス、"かえんほうしゃ"!!
ぐあああっ!!
エアームド、"エアカッター"!!
ナギさん…すごい!!
おのれェ!!
いかん!!
アスナ、おまえはナギを助太刀せえ!!カイオーガはわしにまかせろ!!
わかった!!
行くよ、ロコン!!
"おにび"!!

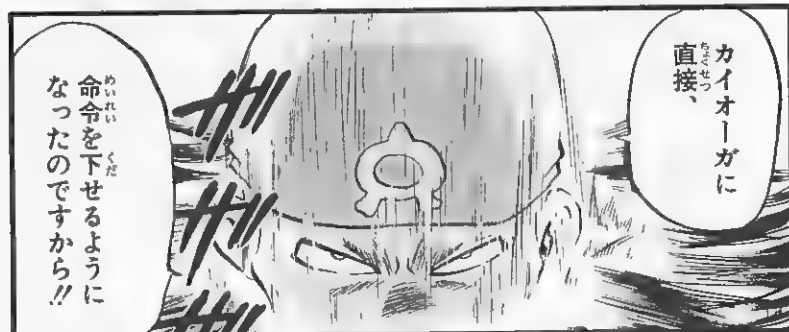
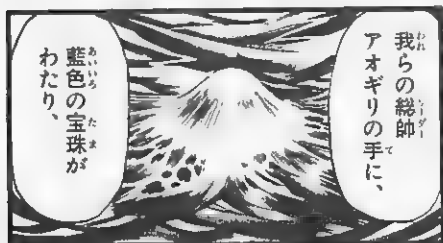
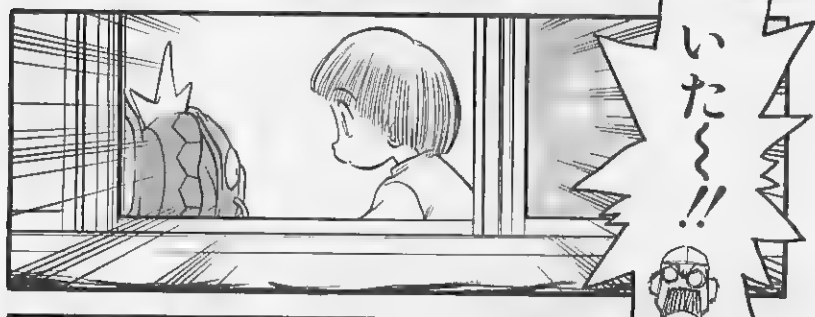
!!
ぐあっ!!
ありがとう、アスナ!!
えへっ!!
よくも邪魔を……!!

こしゃくな……!!
1人で引き受けるとは言ったものの、
カイオーガの力はあいかわらず……、
ぬぬぬ。
いや、むしろさっきよりも激しい!!
まるで、明確な攻撃の意思がそなわったような気がするぞ!!

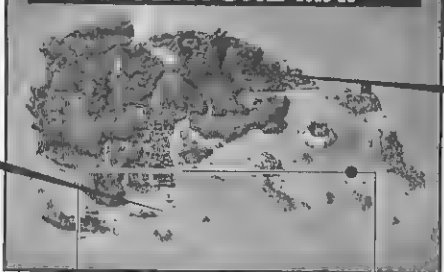
気のせいではない。

我らの総帥アオギリの手に、
藍色の宝珠がわたり、

カイオーガに直接、
命令を下せるようになったのですから!!

フフフフフ。

ザバァァァ
カイナシティ
うおくい!!
逃げ遅れたヤツいるか〜〜!?
よくくし住民全員、ニューキンセツに移動しきったみたいだな。
もう誰もいるワケ…、
いた〜〜!!
お、オイ!!おまえ大丈夫か!?
わ!!
ハ、ハイ大丈夫です。これを読むのに夢中で気づいたらひとりに…。
のん気なヤツだなあ…。ん?なんだそりゃ?
発掘された古代の石板です。
このデコボコが文字を表していて、こうやって指でさわって読むんです。
へえーっ!!おまえすげえな!!

こんなめずらしいもんどこで習ったんだ?
前に病院でいっしょだった人から。でもすごいんですよ、その人!
自分のことをチャンピオンだって言ってました!
チャ、チャンピオン!?
ええ!四天王という最強メンバーを引き連れた、
ポケモンリーグのチャンピオンだって!!

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

ヒワマキシティ

▼ 123番道路 ▼ カイナシティ

▼ 126番水道

▼ 海底洞窟

RUBY
●ルビー

カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

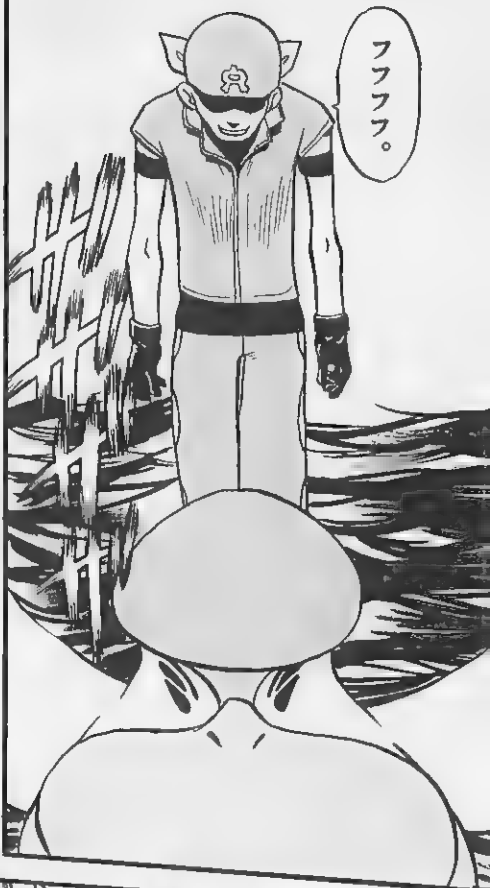
	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第246話●

VS テッカニン

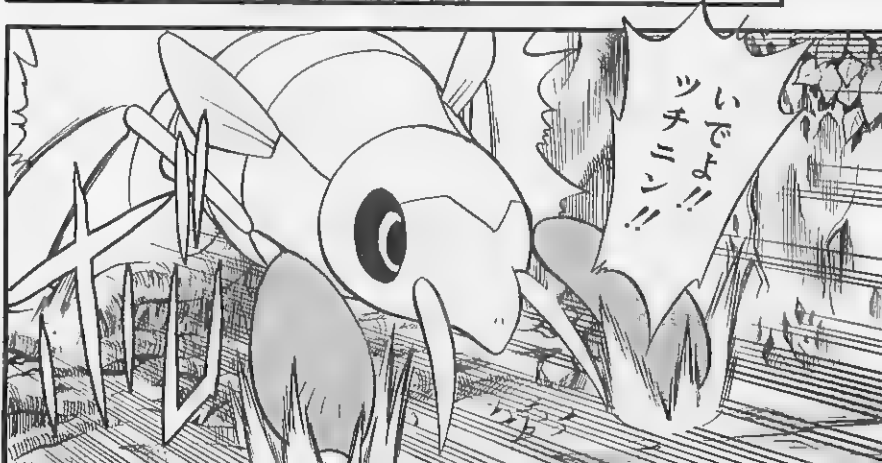
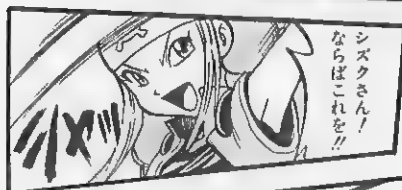
Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

フフフフ。

う、海から新手が生み出されてきおった!!

テッセンさん!!
そいつも青装束の幹部だ!!
えんとつ山で作戦を指揮していたヤツだ!!

くうっ!!
なかなか
ぺ…立派な攻撃
じゃな!!
トレーナーの
数だけでいえば
3VS3、
押さえられない
ことはない
だろうが……!!
問題は
カイオーガの進撃を
許してしまうことじゃ!!
よそ見を
していて
いいのですか?
なんの、
いけっ!!

水対電気！タイプ相性はこっちが有利じゃ!!
ドッ
そのペリッパーはもはや戦闘不能!!さあ！次は何で戦う？
さて、どうしたものか。
他の手持ちはすべて海底洞窟に置いてきてしまったものでね。
な、なんじゃと!?
シズクさん！ならばこれを!!
ありがとう、イズミさん！
おお！最高の1匹だ！
いでよ!!ツチニン!!

むむっ!!
ライボルト行けっ!!
な、なんじゃ?
拍子抜けじゃな。
こいつが最高の1匹とは…。
〝ほえる〟!!
むう!〝ほえる〟でおどしてみても他のポケモンに交代する様子はなし、
手持ちが他にいないというのは真実じゃな!
フフフフ、このツチニンで戦うのが解せぬ様子ですね?
…では、お見せしましょう。
めき
めき

このポケモンがどう最高なのか!?
オオオ
ぬおおおお!!
進化・・・したんか!!

なんという
すさまじい
スピードじゃ!!
攻撃が一切
見えん!!
おわわわわっ!!
なるほど、
この進化を
見こしての
「最高」…という
ことか!!
フフフ、
ツチニンが
進化によって
姿を変えし
テッカニン!
その特性は
「かそく」!!
もともとの素早さに加え、
攻撃をくり返すごとに
スピードはさらに速くなる!!

スピードにはスピード!! "かげぶんしん"じゃ!!
そして、この極限状況にあってわしは我が身を守ろうなどと思わん!!
まさか!!
!!
そのまさかよ!!
散らばもろともライボルト!!

〝かみなり〟!!

シュウウウウ

テッカニンを押さえつけたまま放った〝かみなり〟を、自ら避雷針となって受けるとは…。

……も、
もう1匹……。
……なぜ。

さすが最年長ジムリーダー、
おどけた中にも覚悟のすわった堂どうたる戦いでした。しかし油断しましたね。

テッセンさん!!

グッ

行かせませんよ。

……まずは、
……1人。
テッセンさあああん!!

ADVENTURE MAP

SAPPHIRE
●サファイア

ちゃも
バシャーモ♀
Lv42

どらら
コドラ♂
Lv41

じらら
ジーランス♂
Lv49

ふぁどど
ドンファン♂
Lv50

とろろ
トロピウス♂
Lv48

えるる
ホエルオー♂
Lv48

カナズミ	ムロ	キンセツ	フエン
トウカ	ヒワマキ	トクサネ	ルネ

ヒワマキシティ
▼
123番道路 / カイナシティ
▼
126番水道
▼
海底洞窟

RUBY
●ルビー

ZUZU
ラグラージ♂

NANA
グラエナ♀

COCO
エネコロロ♀

POPO
ポワルン♀

	かっこよさ	うつくしさ	かわいさ	かしこさ	たくましさ
ノーマル					
スーパー					
ハイパー					
マスター					

●第247話●
VS カイオーガ&グラードンⅨ

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

ゴボゴボゴボ
テッセンさあああん!!
ゴゴゴゴゴ
助けに行くぞ!!
チルタリス!! おい、
聞こえないのか!?

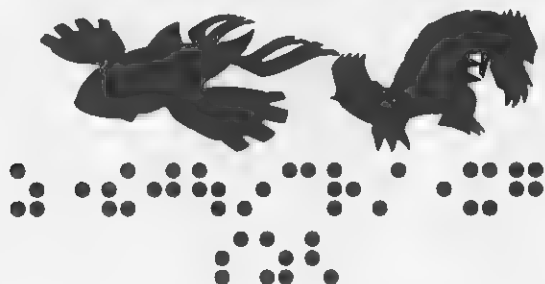
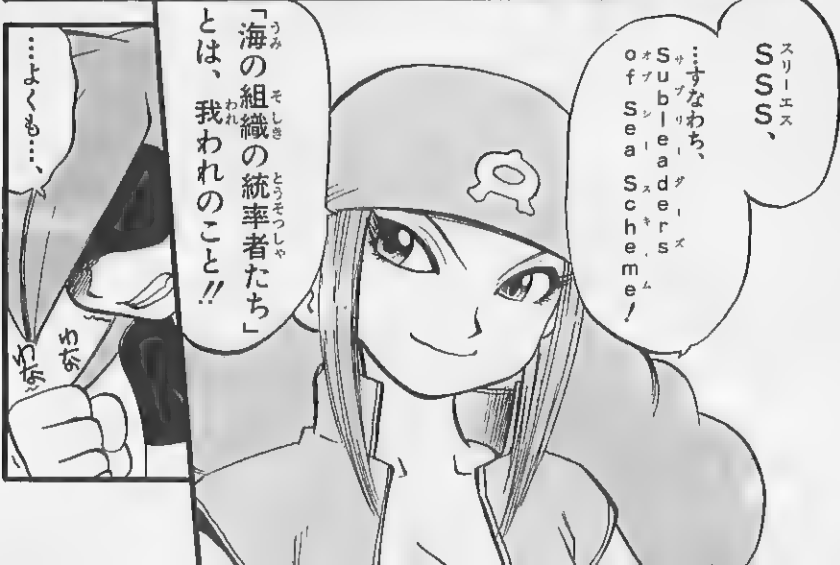
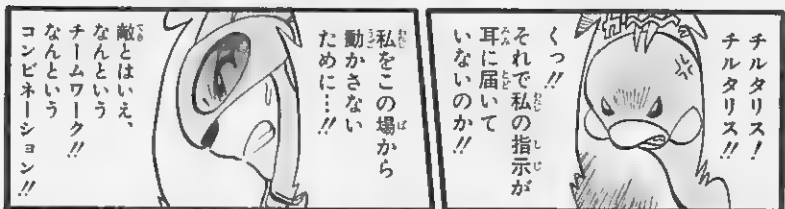
そうですとも。

SSS、
…すなわち、
Subleaders
of Sea Scheme！

「海の組織の統率者たち」
とは、我われのこと!!

…よくも…、

わな
わな

よくもおォォォォ!!

アクア団幹部の地位を誇る我われに、

勢いだけで勝てるとでも?

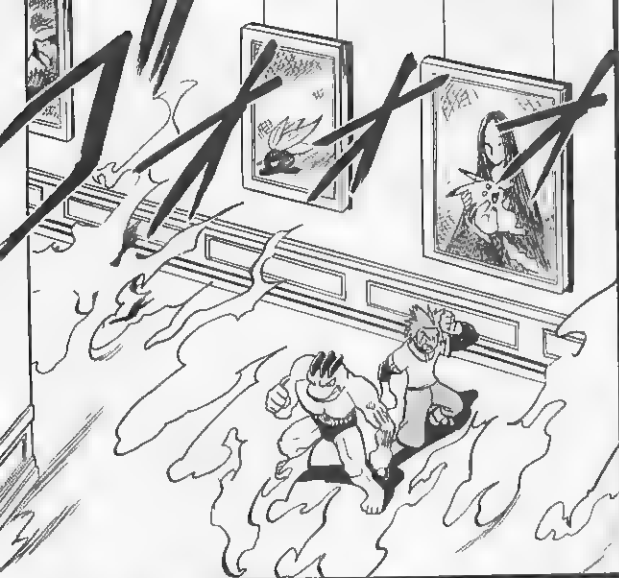
ああ!!
くっ!!
うわっ!!
ゴホッゴホッ!!
フフフ、おどろかれましたか?
ルンパッパの技、"しぜんのちから"です。
"しぜんのちから"?

そう。
どんな自然にはたらきかけるか…で、発動する内容が変化するのです。
水辺で行えば〝ハイドロポンプ〟や〝なみのり〟、くさむらで行えば〝はっぱカッター〟や、
〝しびれごな〟。
そう…だったの…か。
そのほか、場所によって〝じしん〟になったり〝シャドーボール〟になったり…、
ね？自然の力って本当にすばらしいでしょう？
その「自然の力」すべての源たるのが、
海。
生命の母なる海なのです。
だから、もっともっと海を広げなければならないのです。
我われは崇高な目的のもと、行動しているのです。

そのためには、
多少の犠牲もしかたないのです。
あなたたちジムリーダーも、
あのソライシというおバカな教授も。
フフフ。すばらしい未来のため散り去った者として、
永く語りついであげましょう。
勝者となる我われが…ね!!

ミナモシティ
ミナモ美術館
MUSEU
ゴオオオ
むう…く、
なんだ、この不気味な炎は…！
くそ!!
相手の姿も…よく見えねえ!!
ちくしょう！
「やけど」を負っちまった!!

「こんじょう」見せろよ、ゴーリキー!!
今、受けた攻撃に…、
〝リベンジ〟だァ!!
どうだ!?「やけど」の痛手をバネに見せた特性「こんじょう」、
それに〝リベンジ〟をプラスして、ダメージ倍返しだぜ!!
ドッ
消えた!!
くそっ!!幻覚だったのか!!
もう、戦う力残ってねえんじゃねえか!?
!!

ズ
う、うわあ!!
ズズズズ
ズ
うおおおお!!
お、落ちつけゴーリキー!!
これは幻だ!!
!?
ゆら…

フッ、
あきらめな。
ぐにゅ〜
精神に直接
はたらきかける
オレの幻影攻撃は、
そう簡単に
ぬけ出せねぇぜ。
……。
ヨロッ
どっ
なぁに、
そんなに長い間
じゃねぇ。
グラードンを
進撃させる間だけ、
おとなしくしてて
くれりゃあいいんだ。
…ふざけんな。
それをさせちゃ
なんねぇから…
みんなで
ふんばってんだろーが。
オレの極めた
格闘体術の
「柔の奥義」は、
相手の攻撃に逆らわず
むしろそれを利用する
戦い方だ……。
…だが、それは
相手も真っ向う勝負で
挑んでくる場合のこと…。
?

おまえのように直接ぶつかり合いを避ける相手には、
それなりの対応をさせてもらう!!
…それは!!
この騒動の直前、オレは格闘の訓練遠征に行き、旧知の親友に再会した。
これはその男より受けついだ、「柔の奥義」と対をなすもうひとつの……、
「剛の奥義」!!

"ねこだまし"!!
ひるむな!!
おおおお!!

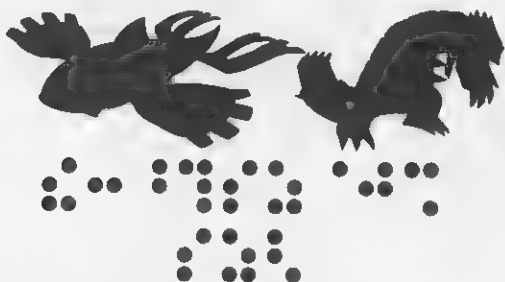
"づっぱり"!!
"づっぱり"!!
"づっぱり"!!
"づっぱり"!!

覇アアアア!!

第248話
VS カイオーガ&グラードンX

Pocket Monsters SPECIAL

The Fourth Chapter

覇アアアアアー!!!
ぐううう!!
!!
民宿モア
ドオオーン
トウキさんの技が炸裂したのですわ!!

おいおい、よそ見してる場合かよ!!
オオオ
ブゥゥン
受け止めなさい!!
いいですわユレイドル!!そのままそしのいで!!
少しはやるな。

狙いはわかっていますわ！
今、グラードンは私のノズパスがかけた"とおせんぼう"の影響下にある。
グラードンを進撃させたいあなたたちは、ノズパスを討ち"とおせんぼう"を解かせたい！
そのとおりだよ!!
押し合いでこのあたしが負けるとでも思うのかい!?
ふんばりが効かないようにすべての体力を奪っちまいな!!
ジ
ウ
ウ
ウ
ヨロ
くら
くら
!!

しゃきーっ

ググッ
体力が…回復している!?
ここが畳敷きの民宿でよかったですわ。
ホテルみたいにコンクリートや大理石の床だとこうはいかなかったですもの。

何をしているっ!?

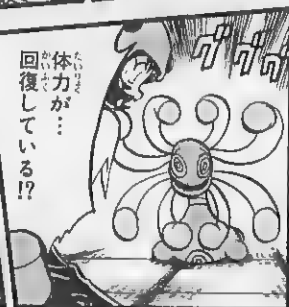
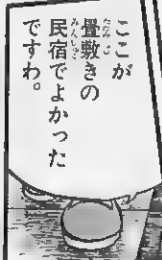
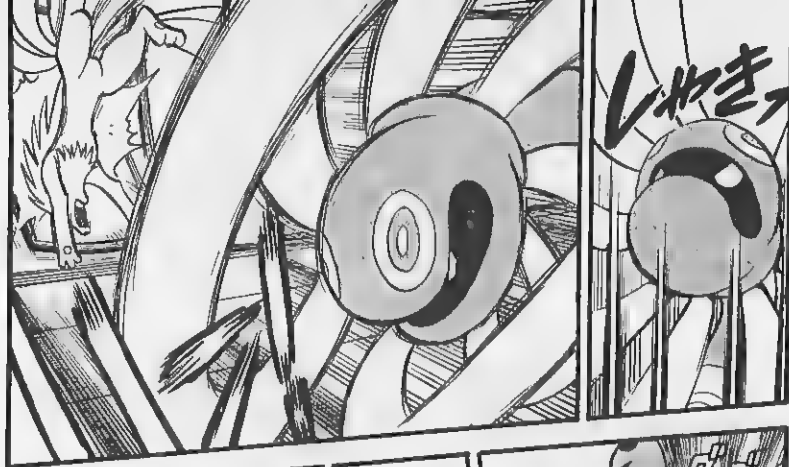
!!

まだ人が残っていた!?

ガタ

!!

ガタ

ガタ

ひえええ!!
ウウウ
あわわわ、おれはプログラマー!ホウエンはどんな所か楽しみに旅行に来たのに…。
お、おれグラフィッカー!
ちょっと寝てる間にこんなことになってるなんて!!
ぼくはゲームデザイナー!!ホウエン地方って怖い!!
逃げて…!!
おっと!!
さっきのはタポルとロメにウツドンの体液を混ぜて作った特殊溶解液だ。
おろ〜〜ん
こいつらに浴びせたら、このフスマのように一瞬で溶けちまうぜ!!

動くな!!
こいつらがどうなってもいいなら別だけど、ね。
フフッ、形勢逆転だな!!
ドカカカカ
く～!
ノズパス…。
く～～。
グラードン!!
解放オオオオオ!!

ズ
ズ
ズ
ズ
ズ
ズ

わが名はアオギリ。
わが名はマツブサ。
ピチョーーン!

ガガ
ゴロ
ゴロ

おおおおおおおおおおお!!

NANA、"とおぼえ"!!
ふぁどど、"からげんき"!!

カイナシティ、カナシダトンネルで戦った赤装束。こいつが、その、
トウカの森、えんとつ山で戦った青装束。…こいつが、その、

頭領か!!

総帥か!!

でも、なんか様子が変ったたい！
うん！
こうして2人のトレーナー同士のマルチバトルの格好になっているのに、
いっさい協力する様子がない。……いや、むしろ……、
お互いの存在が……、
目に入っていないみたいだ!!
……よし！
それなら……!!
ボクがメインで攻撃するから、キミはサポートに入ってくれ！
えっ!?
すてられ船でキミが言ったんだぞ!! 2対2のときはチームワークが大切だって!!
わ、わかってるったい!!

ちゃも!!
ザ
ザ
ザ
ザ
ザ
ザ
素早いフットワークで相手の注意を引きつけ、そのスキに…!!
ZUZU!!
ズイ!

〝だくりゅう〞!!
2体同時攻撃!!
やったったい!!
よし!
相手が足を
とられているうちに
次の攻撃を…!
ドドドド
なめるな!!
ガキども!!

〝オーバーヒート〟!!
〝ぜったいれいど〟!!
アアアアア

とろろ！どらら、ふぁどど!!
POPO!! COCO!! NANA!!
ようやくここまで来たのだ!! 邪魔されてなるものか!!
……。ここまで来てだまって帰るわけにいかないのは、
こっちも同じなんですがね。
POPO!!

トドゼルガの〃ぜったいれいど〃で、できたツララを利用した〃あられ〃!!
そうだ!!
…そして…!!

ぬおう!!

"ヴェザーボール"!!

少し、荒っぽかったかな。…まぁいいか。

さて、ここに来た目的をさっさと達成させよう。2つの宝珠の奪還だったよね。

うんっ…と。あ、あれぇ?
どぎゃんしたと?

とれない!!
この2人の手に宝珠がくっついてしまっている!!

ゴオン
ゴオン

お…おお。
こ、これは…。

ぐ…クカカカカカッ!!

●第249話●
VS カイオーガ&グラードンⅪ

Pocket Monsters SPECIAL
The Fourth Chapter

うおオ…おおオオオ!!
宝珠が…
2つの宝珠がヤツらの手の中に…!!
完全に入りきったら取り戻せなくなる!!
だっ
"ほしがる"だ!!

COCO!!
あ、あれ、見るったい!!

おおおおおおおおお!!

あの影は…、カイオーガとグラードン!!
あたしの目の錯覚やないとやね!?
宝珠を通して2匹の力が、ヤツら自身に乗り移りつつあるんだ!!
かあああああ!!

COCO“ねこのて”!!

キミのコドラ、疲れてたみたいだったから、かわりにCOCOが“てっぺき”を使わせてもらったよ!

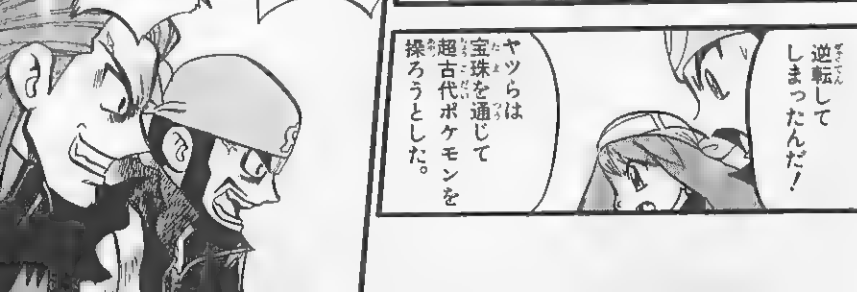
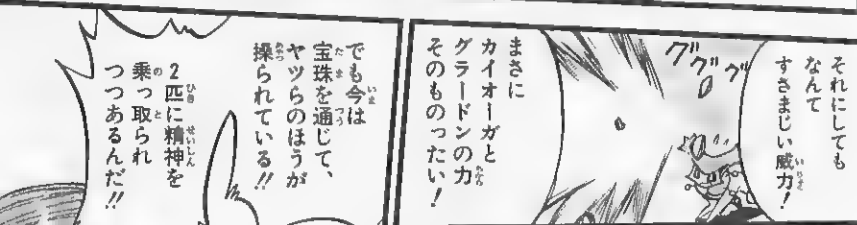
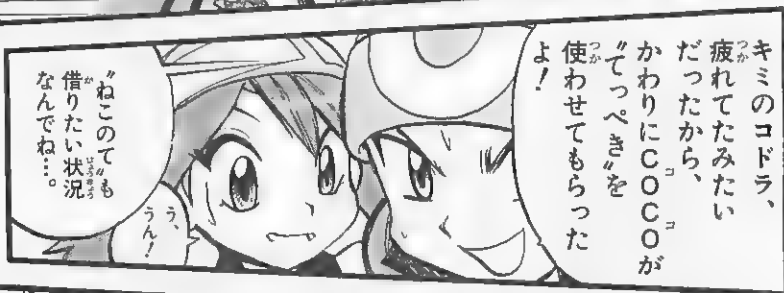
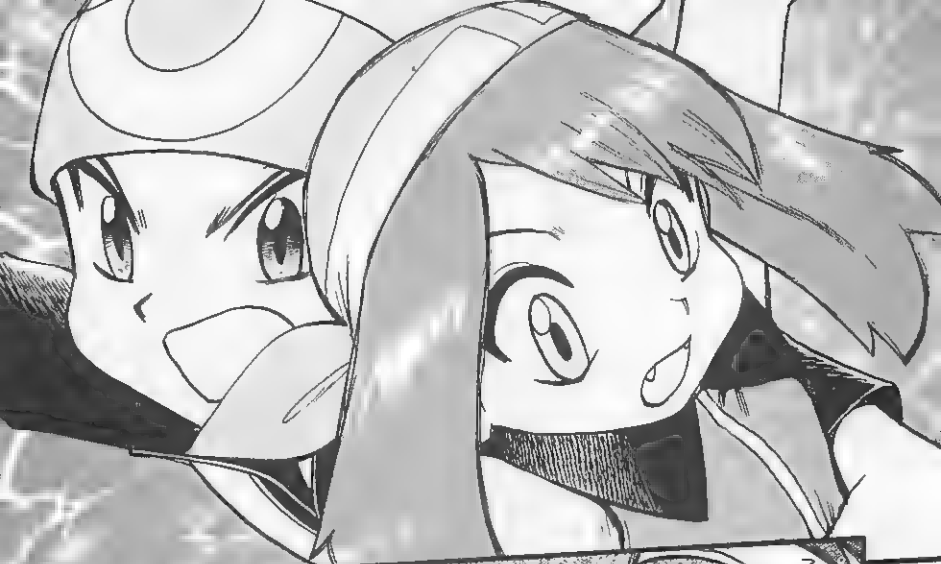
“ねこのて”も借りたい状況なんでね…。

う、うん!

それにしてもなんてすさまじい威力!

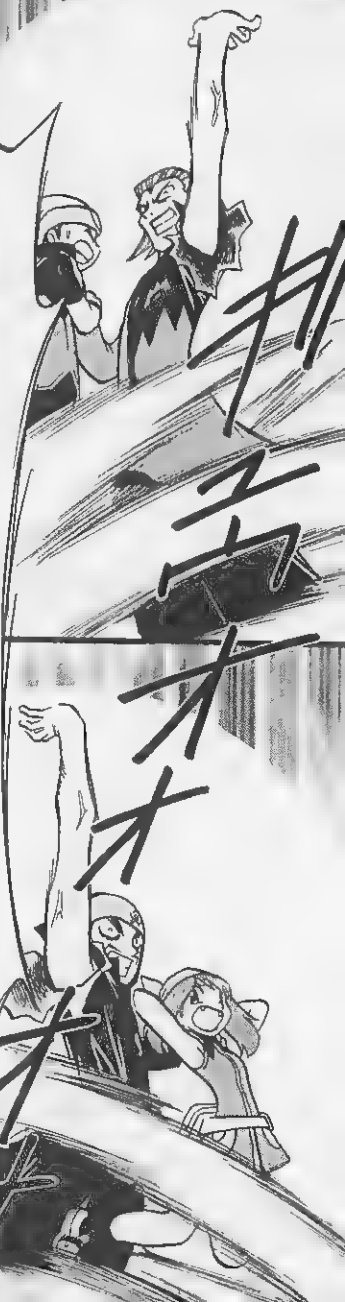
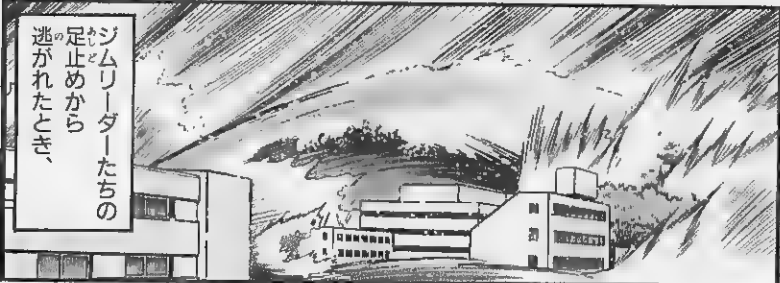
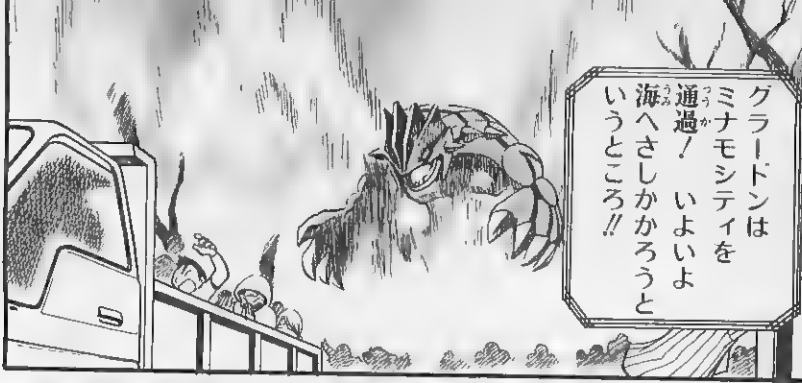
まさにカイオーガとグラードンの力そのものったい!

逆転してしまったんだ!

ヤツらは宝珠を通じて超古代ポケモンを操ろうとした。

あ
うおおおおおおおおおお!!
あぶない!! ZUZU! 彼女を守るんだ!!
"どろあそび"!!
ぬおっ!

…なんやろう、この感じ…。

ずいぶん前にもこんなことがあったような…。

はっ!!

思い出をたどっている場合じゃなかか!

おおおおおおおおおお!!
浮かんでる!!どうなっとると!?
倒れた団員や手持ちから、エネルギーを吸い上げている!!

海底洞窟が…、
呼んでるんだ!!
地上のカイオーガ、海上のグラードンが宝珠の力を引き寄せようとしているんだ!!
崩れていく!!

2匹はさらなる進撃を行うため、宝珠の力を呼び寄せたのだ！

…そう!!

今、グラードンとカイオーガは
ただひとつの場所を目指していた。
かつてぶつかり合った、
伝説の場所を!!

グラードンはミナモシティを通過！ いよいよ海へさしかかろうというところ!!

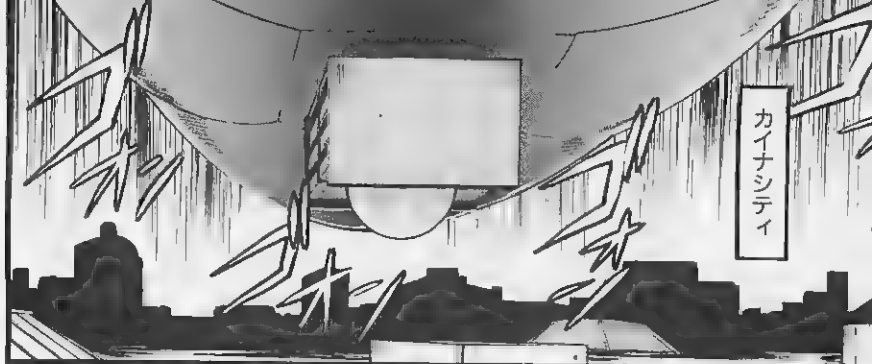
グラードンの踏み出す足下からはさらに高温の炎がわき、

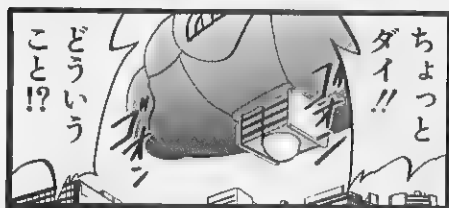
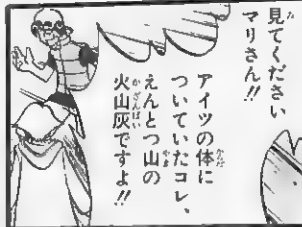
上空は「ひでり」！強烈な日射しは、眼前に広がる海をも蒸発させる勢い!!

炎の灼熱地獄を自ら驀進!!

一方、カイオーガも
明確に進路を特定!!
カイオーガの
「あめふらし」が
雨雲を呼びこみ、
さらなる大津波と豪雨を
発生させながら、一点を
見すえ邁進する!!

カイナシティ

来ました!館長!!あれが…。
うむ!空飛ぶポケモン協会本部バ・グーンだ!!

さ、合流しよう。
我われの知識や見聞きしてきたことがわずかかでも事態収拾に役立つかもしれない。

さ、マリくん。
ハイ。
いえ館長、マリさんとボクは残ります。

え!?
気になることがあって、調べたいんです。

ちょっとダイ!!どういうこと!?

アブソル!!

わざわい
ポケモン、
アブソルだわ!!

そうです！
カナシダ
トンネルでの
事故のとき、
現れてすぐ
消えたアイツ
です!!

待て!!

むしろアブソルは「災い」を事前に察知し、それを教えようとやってきたんじゃない?

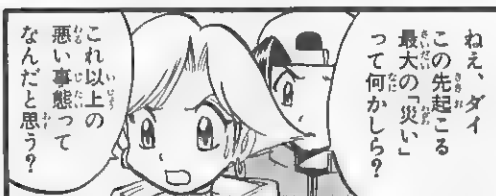
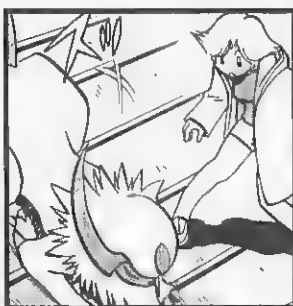
人間たちに!!

背中に乗れ……。
そういうこと？
……。

……。

ねえ、ダイ
この先起こる
最大の「災い」
って何かしら？
これ以上の
悪い事態って
なんだと思う？

そう!!
それこそが
最大の「災い」!!
!!

……!!
太古の伝説のように
カイオーガと
グラードンが出会い、
ぶつかり合ったら……。
…きっと
ホウエン全体が
滅びるような
状況になる……!!

教えて、アブソル!!
2匹はやはり対決することになるの!?
その場所はどこ!?

待って、マリさん!!
ボクも行きます!!

ゴゴゴゴ

すごか力で昇っていきよう!!

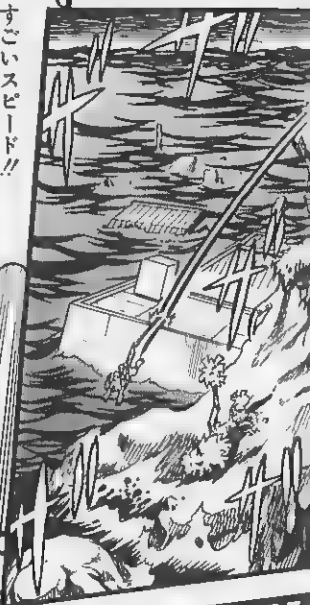
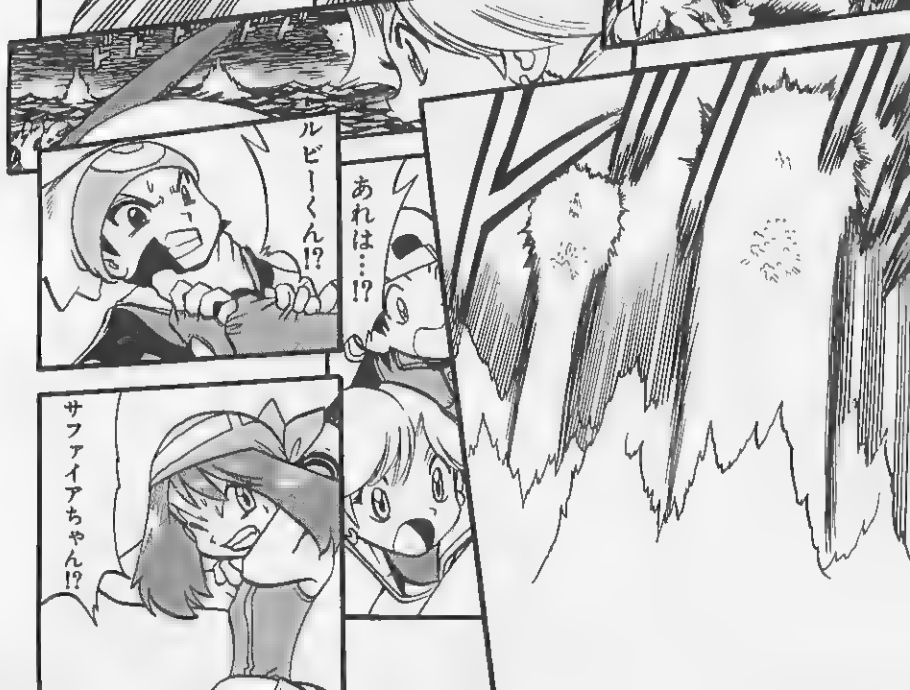
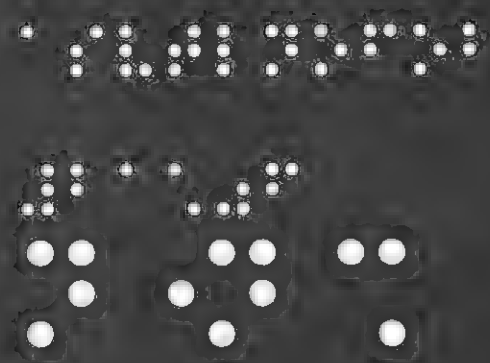
やっぱりカイオーガとグラードンに引っぱられてるんだ!!

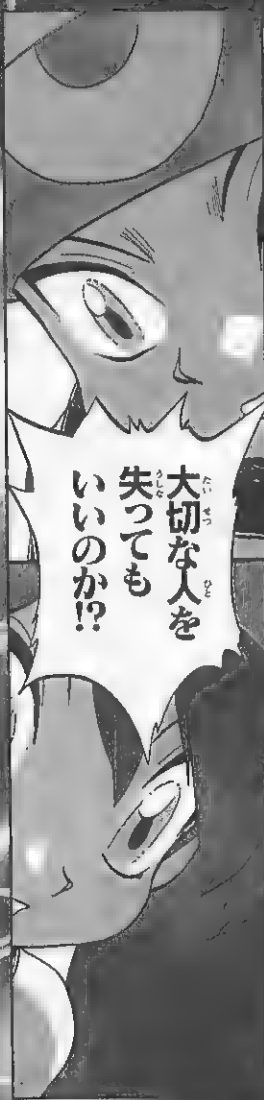
ルビー!!

サファイアアアア!!

すごいスピード!!
わき目もふらず
一直線に進んでいくわ!!
ダイ!
アブソルがどこへ
向かっているのか
予測できる!?
今やってます!!
ルビーくん!?
あれは…!?
サファイアちゃん!?

火山の火口にある…

歴史が眠る神秘の町、

ルネシティです!!
約束の日まであと…25日!!
〈ポケットモンスタースペシャル第20巻おわり／第21巻へつづく〉

次巻予告!
ルビーとサファイア、すれ違うばかりだった2人の心が1つになったとき、奇跡が起きる! 最後にすべてを救うのは、人の「心」なのか!?
超激突!!
眼前に広がる絶望的事態!!
痛感する己の無力!!

くじけそうになったその時――
大切な人を失ってもいいのか!?
2人の心にしまいこんでいた記憶がよみがえる…!!
ポケットモンスターSPECIAL第21巻!

徹底特集　超パワーの源!!

神秘の「宝珠」と「石」の謎!!

激化する戦いのカギをにぎる「宝珠」と「石」。これらに秘められた超パワーの秘密に迫る!

ホウエン地方では「宝珠」と「石」は『大自然の恵みであり芸術』として珍重される。まだそれらが発する不可思議なパワーの源については謎に包まれているが、しかしその力が古代ポケモンと結びついて深刻な事態を引き起こしている今、全容の解明と分析は急務であるといえよう。

宝珠

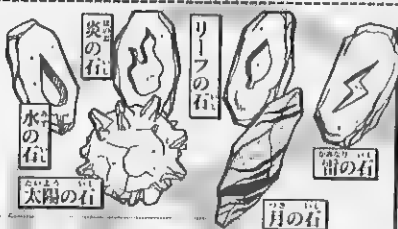
伝説の2匹へ意志を媒介!!

藍色の宝珠

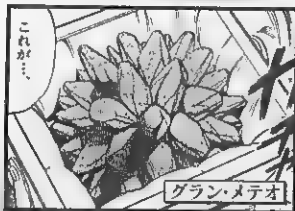
紅色の宝珠

カイオーガとグラードンのコントローラー的能力を持つと考えられていたが、逆に操作者の精神を蝕み、関わる全ての者の力を取り込もうとする、強烈な負のパワーがあることが発覚した。

石

ポケモン進化にも影響!!

ホウエン各地で出土する「石」は、炎、水などポケモンのタイプに関連して特定のポケモン進化に影響を与えることは広く知られている。

一方、進化を抑制する「かわらずの石」というものも確認されている。

隕石

宇宙より飛来した未知の力!!

グラン・メテオ

サッカーボール大で火山を停止させるほどの威力を持つ隕石「グラン・メテオ」。その力の源泉は宇宙空間で吸収した特殊なエネルギーと思われる。計り知れない宇宙の力…。

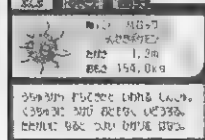
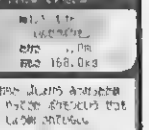
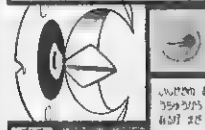
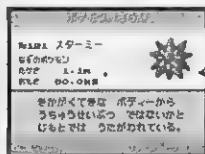
石の収集人・ダイゴ

チャンピオンの顔も持つ石収集人。古代遺跡にも造詣が深い。

アクア団・SSSイズミ

「石」の扱いに長け、ポケモンの進化を自由自在に操る。

超仮説!! すべてのルーツは宇宙にあり!?

「宝珠」「石」「隕石」の起源を探っていくと、どれも最終的に宇宙空間との関わりにつきあたる。ポケモンの中にも宇宙から飛来した可能性を推測されるものがおり、複合的な研究とその成果が待たれるところだ。

▲「宇宙ポケモン」ともいうべき３体。今後発見される新種の中にもいる!?

▲ホウエン地方は宇宙開発が盛んだ。トクサネでのロケット打ち上げの目的は、宇宙生命体の調査!?

▲貴重な「宝珠」も、元来は「石」と同様のものだったようだ。

▲中でも「月の石」はルーツそのものが不明で、宇宙から飛来した隕石の一部である可能性も指摘されてきた。

▲アクア団はそのエネルギーを悪用し、自分たちの野望を実現しようとした。

熱く壮大な
冒険物語!!
超人気
発売中!!

人とポケモンがおりなす…

ポケットモンスター
SPECIAL 1～19巻

●定価 各438円＋税　小学館てんとう虫コミックススペシャル

くわしい!! わかりやすい!! ポケモンガイドブックは小学館

しょうがくかん

GAME BOY ADVANCE
ゲームボーイアドバンス
ポケットモンスター ファイアレッド リーフグリーン
ぜんこくずかん
任天堂公式ガイドブック
Nintendo 小学館

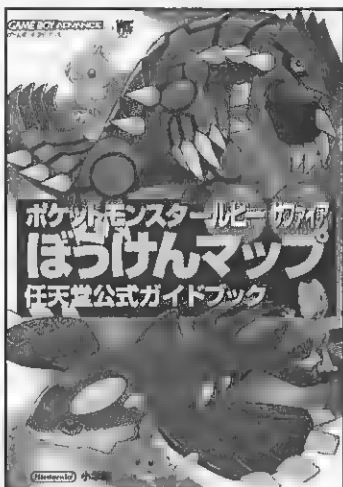
任天堂公式ガイドブック ポケットモンスター エメラルド

定価1050円（本体1000円）

任天堂公式ガイドブック ポケットモンスター ファイアレッド・リーフグリーン ぜんこくずかん

定価1260円（本体1200円）

小学館のポケモンガイドはすべて「任天堂公式」。だから安心!!
だから正確!! ゲームのカンペキクリアを目ざすキミも、
ちょっとだけヒントを知りたいキミも、絶対読まなきゃ!!

任天堂公式ガイドブック
ポケットモンスタールビー・サファイアポケモンずかん
定価950円（本体905円）

任天堂公式ガイドブック
ポケットモンスタールビー・サファイアぼうけんマップ
定価880円（本体838円）

任天堂公式ガイドブック
ポケモンコロシアム
定価1050円（本体1000円）

任天堂公式ガイドブック
ポケットモンスターファイアレッド・リーフグリーン
定価1000円（本体952円）

てんとう虫コミックススペシャル　「小学四年生」「小学五年生」「小学六年生」連載作品

ポケットモンスタースペシャル 20

2005年5月25日　初版　第1刷発行　（検印廃止）

シナリオ　日下秀憲
まんが　山本サトシ

©Pokémon
©1995-2004 NINTENDO／Creatures Inc.／GAME FREAK inc.

発行者　平山　隆
印刷所　三晃印刷株式会社

PRINTED IN JAPAN

発行所　（〒101-8001）東京都千代田区一ツ橋2の3の1
振替（00180-1-200）
TEL　編集03（3230）5407
販売03（5281）3556

株式会社 小学館

©SHOGAKUKAN 2004

●造本には十分注意しておりますが、万一本のページの抜け落ちや順序の間違いなどがありました場合には住所・名前・電話番号・購入された書店名を明記の上「小学館・制作局」宛にお送りください。送料小社負担にてお取り替えいたします。制作局【フリーダイヤル】0120-336-082
●本書の一部あるいは全部を無断で複製・転載・電子メディア（インターネットやホームページ）への掲載・上演・放送などをすることは、法律で認められた場合を除き、著作者及び出版者の権利の侵害となります。あらかじめ小社宛許諾をお求めください。
Ⓡ（日本複写権センター委託出版物）本書の一部または全部を無断で複写（コピー）することは、著作権法上での例外を除き禁じられています。複写を希望される場合は、日本複写権センター（☎03-3401-2382）にご連絡ください。

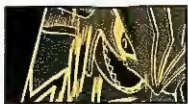
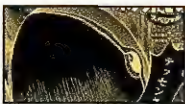
ISBN4-09-149720-9

●アンケートのおねがい●

この本についてのアンケートをインターネットでうけつけています。下記のホームページにアクセスし、この本のキーコードを入力してください。
［アドレス］http://www.info.shogakukan.co.jp　［キーコード］5149720
●アンケートにお答えいただいた方の中から毎月500名（全書籍アンケート総計）の方に抽選で小学館特製図書カード（1000円分）をさし上げます。
●初版または重版発行日より3年間有効です。

編集／宇佐美 亮　編集協力／長澤優美子
本文デザイン／瀬川真由美・高野 册

牙をむくカイオーガと
グラードンに立ちむかう
ルビーとサファイア、
ジムリーダーたち。
だが、人知を越えた２匹の力は、
すべてを崩壊に導き…！
事態、急迫!!

ポケットモンスター SPECIAL 20

vs カイオーガ&グラードン

vs キモリ

vs サマヨール

vs バルビート

vs アーマルド

vs ビブラーバ

vs テッカニン

ポケモンスペシャル公式ホームページ
http://netkun.com

ISBN4-09-149720-9

C9979 ¥438E

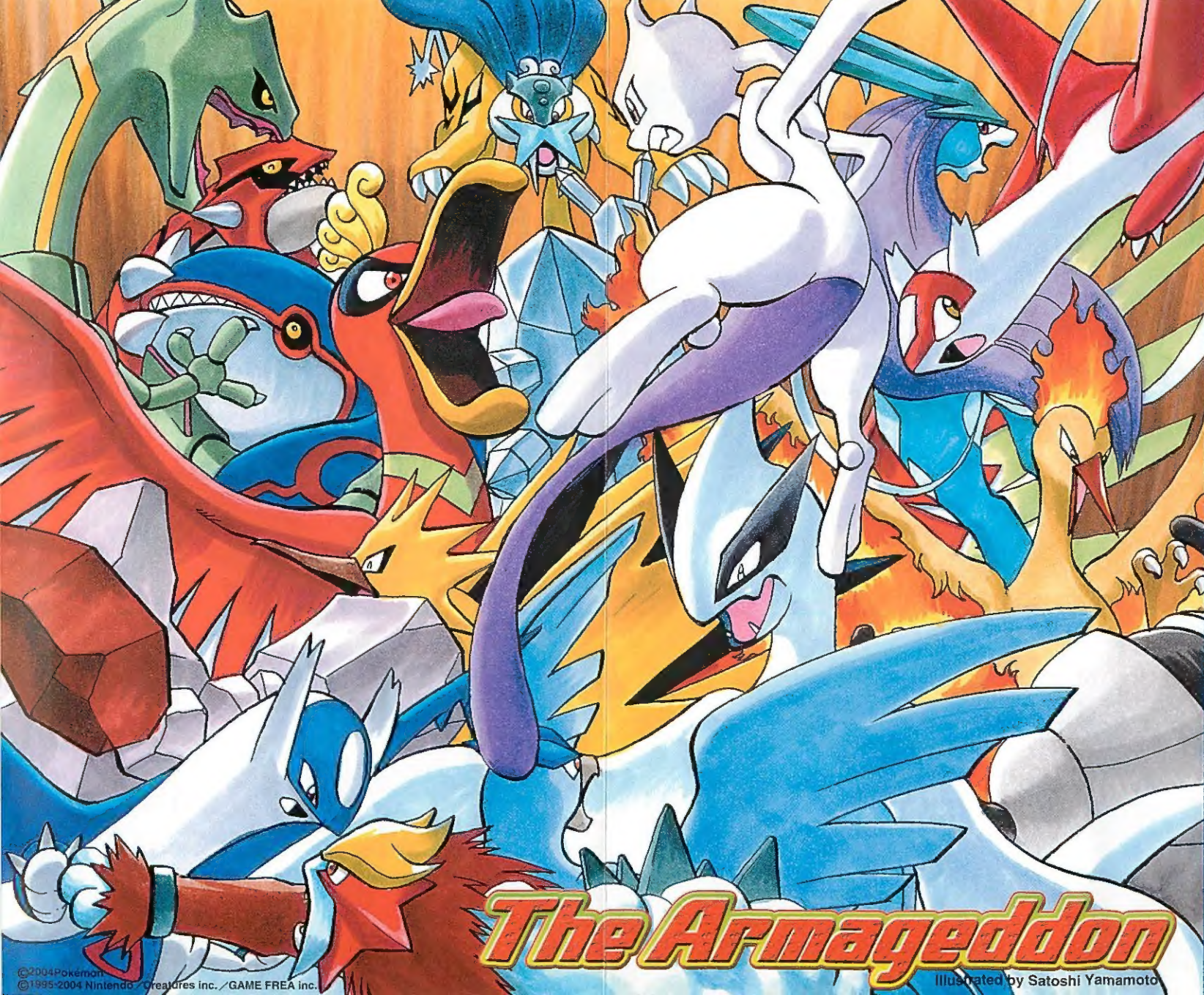
9784091497208

1929979004385

定価：本体438円＋税

雑誌 45307-20　　小学館

牙をむくカイオーガと
グラードンに立ちむかう
ルビーとサファイア、
ジムリーダーたち。
だが、人知を越えた２匹の力は、
すべてを崩壊に導き…！
事態、急迫!!

©2004Pokémon
©1995-2004 Nintendo／Creatures inc.／GAME FREA inc.

Pocket Monsters Special Chapter 4 The Best Scene Collection!

Thanks for all readers!!

ポケモンスペシャル公式ホームページで募集した「第4章名場面」の中から選ばれた6点＋山本サトシ先生セレクトの超ベストシーンコレクションだ!!

Never separate my hand!

Rush up! METAGROSS!!

To the submarine cave!

Doesn't it become with you,us?

I was disappointed by you!

Will it be OK at you?

It escape from the porthole!

▶キリトリセン

©2004Pokémon
©1995-2004 Nintendo/Creatures inc./GAME FREA inc.